

# 2025年度新潟大学 海外留学ガイド



## 留学情報はここでCheck!

新潟大学の海外留学プログラムや留学奨学金の募集等について最新情報を確認できます。

新潟大学 国際交流・留学 ホームページ  
▶ <https://www.niigata-u.ac.jp/international/>

新潟大学 国際交流・留学 Facebook ページ  
▶ <https://www.facebook.com/niigata.univ.intl/>



ホームページ



Facebook

## 留学相談窓口はどこ?

五十嵐キャンパス内の国際交流推進課で、留学カウンセラー資格を持つ職員が皆さんからの相談をお待ちしています。電話やメールでの相談も可能です。

新潟大学学務部国際交流推進課 派遣留学係  
五十嵐キャンパス内 教育学部棟A棟1階  
TEL: 025-262-7332 / 7631 / 6797  
E-mail: [studyabroad@adm.niigata-u.ac.jp](mailto:studyabroad@adm.niigata-u.ac.jp)

## お問い合わせ



新潟大学学務部国際交流推進課  
〒950-2181 新潟市西区五十嵐2の町8050番地  
TEL: 025-262-7332

※このパンフレットの掲載情報は2024年12月現在での情報であり、世界情勢の影響や研修先の都合等により変更となる場合があります。

2025年2月発行



この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

## CONTENTS

- |     |                                          |       |                                          |
|-----|------------------------------------------|-------|------------------------------------------|
| 2-3 | 新潟大学の留学制度について                            | 13    | ◇オックスフォード大学スプリングセミナー<br>第2タームに参加可能なプログラム |
| 4-5 | 海外留学フローチャート                              | 14    | 専門分野プログラム                                |
| 6   | 海外留学に向けて                                 | 15-17 | 交換留学                                     |
| 7   | 2025年度 留学関連年間スケジュール                      | 18-19 | 留学の奨学金について                               |
| 8-9 | ショートプログラム                                | 20-21 | 留学の安全・危機管理について                           |
| 10  | ◇韓国サマーセミナー<br>◇カナダ・サマーセミナー               | 22-23 | 留学体験談                                    |
| 11  | ◇オタゴ大学英語研修<br>◇西ドニー大学国際交流プログラム           |       |                                          |
| 12  | ◇オーストラリア多文化共生社会体験プログラム<br>◇フィリピンALLC英語研修 |       |                                          |





# 新潟大学の留学制度について

短期から長期まで、様々な留学プログラムを提供しています

新潟大学では、留学の目的や学習段階に応じて、留学の機会を幅広く提供しています。より多くの学生に国際経験の場を提供するために、海外が初めてでも参加しやすい「ショートプログラム」から、海外で各学部での専門分野を短期間学ぶ「専門分野プログラム」、さらには1学期間または2学期間の「交換留学」など、多様な留学プログラムを用意しています。



1

ショートプログラム

▶ 1週間から5週間程度

まずは留学を体験してみよう！

語学研修・異文化体験等を目的とした、全学部の学生を対象としたプログラムです。海外の大学の学生寮に滞在したり、ホームステイをして現地のファミリーと交流したり、海外の生活や異文化に触れることができます。

(例)

韓国サマーセミナー

オタゴ大学英語研修

西シドニー大学国際交流プログラム

オックスフォード大学スプリングセミナー

2

専門分野プログラム

▶ 1週間から数か月

海外で専門分野を学ぼう！

各学部で用意している、それぞれの専門分野を学ぶためのプログラムです。たとえば、海外の医療現場で臨床研修を経験したり、企業でのインターンシップを経験したり、各専攻に合わせたプログラムが組まれています。

(例)

スリランカでの海外研修(理学部)

ハノイ医科大学病院歯科見学(歯学部・ベトナム)

グローバル農力養成プログラム(農学部・トルコ)

G-DORM 学生交流プログラム(工学部)

こんな学生に  
オススメ！

○ 海外に行ってみたい

○ 語学を集中的に学びたい

○ 異文化に触れてみたい

こんな学生に  
オススメ！

○ 海外で専門分野の実習をしたい

○ 同じ分野を学ぶ海外の学生と交流したい

○ 国際会議で発表したい

＜まずは情報収集しよう！＞

学務部国際交流推進課では、留学に関連した情報を定期的に配信しています。学務情報システムやHPに掲載している情報以外の情報もお送りしています。留学に少しでも興味のある人は、是非メールマガジンに登録してください！

留学関連情報配信メールマガジン

(参考) QRコードURL  
<https://forms.office.com/pages/responsepage.aspx?id=0Um2W-RWfEGy6WRV8vz8rN40VbWbJFAsmLkYDjwCpUNkLJLVDZKWU7ZUKiVQTY3MFRMRjBZrZJWMIQICN0Pwcu&route=shorturl>

3

交換留学

▶ 1学期間または2学期間

本格的に外国語や専門分野を学ぼう！

世界中の大学との間で結ばれた交流協定にもとづき、海外の協定校で交換留学生として外国語や専門科目を学ぶ制度です。留学先では、現地の学生や世界各国からの留学生とともに学ぶことができます。

(例)

仁荷大学(韓国)

ロードアイランド大学(アメリカ)

ミンスター大学(ドイツ)

ナント大学(フランス)

シドニー工科大学(オーストラリア)

北京大学(中国)

こんな学生に  
オススメ！

○ 飛躍的に語学力をアップさせたい

○ 専門分野への理解をさらに深めたい

○ 留学経験を将来に活かしたい

体験者の声

農学部 柳田 結衣 さん

2021年8月 カナダ・サマーセミナー・オンライン

2022年7月～2023年6月 シドニー工科大学

私は、2年次の7月から1年間、オーストラリアのシドニー工科大学に交換留学をしていました。留学の動機は、海外での学習や生活を通して自身の視野・価値観を広げるとともに、新たな挑戦をして成長したいと考えたからです。語学を専門に勉強しているわけではないことに加え、学部専攻プログラムのカリキュラム上、卒業も一年遅れてしまうため、留学への迷いもありましたが、自身にとってかけがえのない一年になったので、留学をして本当に良かったと感じています。

1年次には、カナダ・サマーセミナー・オンライン(コロナ禍のためオンライン実施)への参加や、留学の語学要件を満たすために、新潟大学で開講されているiSTEPやIELTS Preparationをはじめ、複数の英語科目を履修し、留学に向けて準備を進めました。2年生の7月からの1年間の交換留学では、前期に留学生用の言語文化コースで語学やプレゼンテーション、論文の読解・執筆に必要なスキルを学び、加えてIELTS対策を行うことで英語力を身につけ、後期には正規履修コースで現地の学生と共に専門分野を学びました。授業は全体として実践的であり、日本のように講義形式で知識を蓄えていくよりも、事前課題や予習をもとに、先生や学生同士で話し合いを行って実践的に理解を深めていく形式であり、グループでのプレゼンテーションや実験、インタビューなど、協働活動の場面がとて多かったです。英語で意見を交わすことには、言語面での困難もありましたが、その一つ一つの壁を乗り越えたことが、自身を成長させてくれたと感じています。また先生と学生間の距離が近いので、質問や相談がしやすく、現地の学生さんは気さくでとても親切な方が多いので、失敗を恐れずに多くのことにチャレンジできるとても良い留学の環境でした。生活面では、現地の方との生活やコミュニケーションを通し、多国籍であるオーストラリアならではの幅広い価値観や寛大な人柄などを肌で感じ、自身の考え方の幅が大きく広がりました。

新潟大学では長期の交換留学以外にも、多くの国でのショートプログラムや専門分野プログラムが用意されています。私のように、英語が元々得意ではない場合や、語学力向上が第一の目的での留学ではない場合でも、留学は、語学力以上に今後の人生の糧となるようなかけがえのないものを与えてくれるはずです。少しでも留学に興味のある方は、その好奇心と勇気がきっと自分を成長させてくれると思うので、ぜひ思い切って挑戦してみてください。

シドニー工科大学キャンパスにて

2

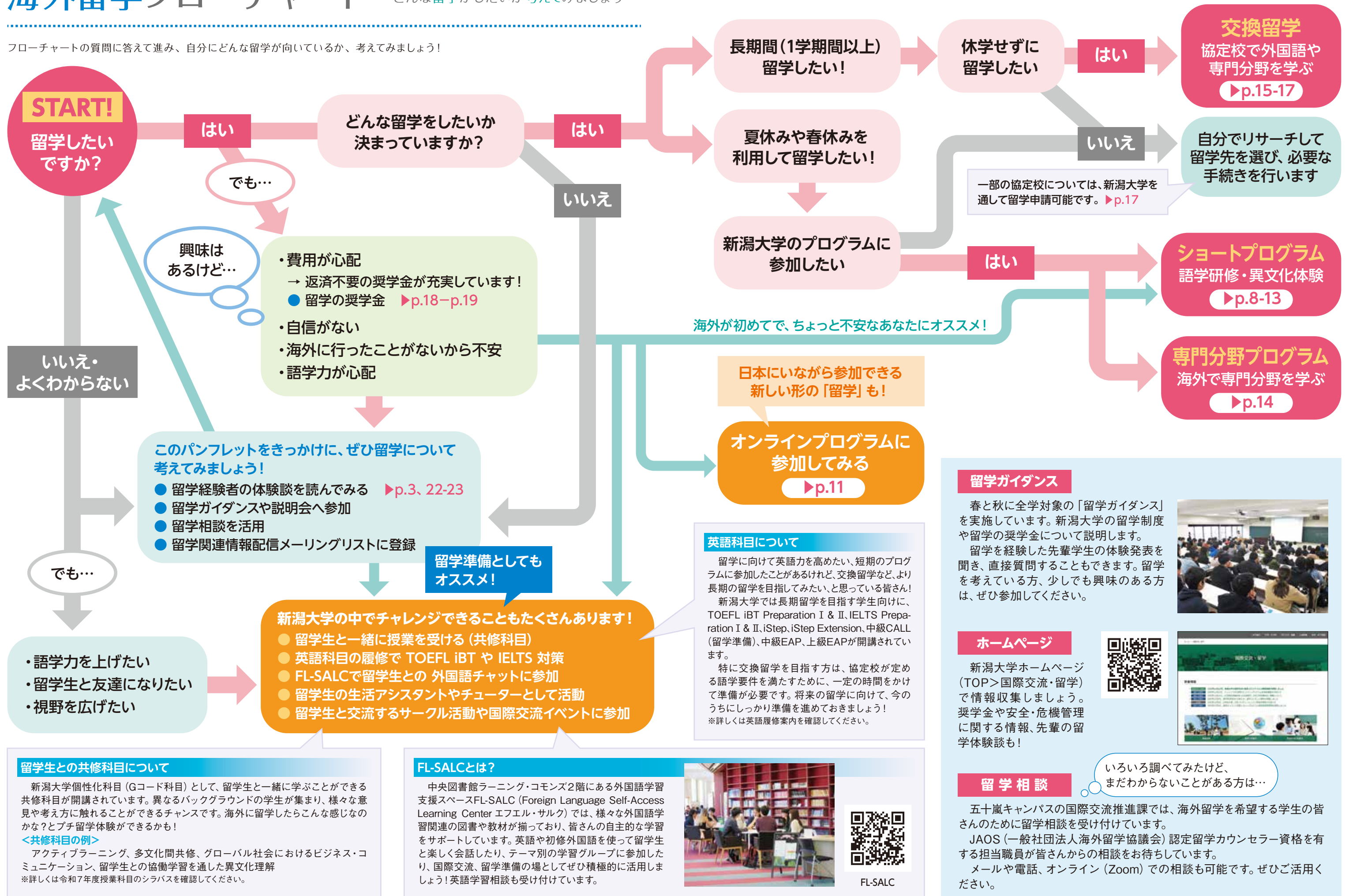
3



# 海外留学フローチャート

～どんな留学がしたいか考えてみましょう～

フローチャートの質問に答えて進み、自分にどんな留学が向いているか、考えてみましょう！



# 海外留学に向けて

～交換留学実現への道～

※あくまでも一例ですので、この限りではありません。

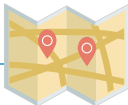
| 年次  |     |     |     | 項目           | 内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
|-----|-----|-----|-----|--------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1年次 | 2年次 |     |     | 留学情報収集       | <ul style="list-style-type: none"><li>留学ガイダンスや募集説明会に参加し、情報を得る。</li><li>国際交流・留学ホームページにアクセス<br/>▶ <a href="https://www.niigata-u.ac.jp/international/">https://www.niigata-u.ac.jp/international/</a></li><li>(独)日本学生支援機構(JASSO)の「海外留学支援サイト」や、各国大使館のホームページで、留学情報や奨学金の情報を得る。<br/>▶ JASSO海外留学支援サイト( <a href="https://ryugaku.jasso.go.jp/">https://ryugaku.jasso.go.jp/</a> )<br/>▶ JASSO留学ガイドブック「わたしがつくる留学」( <a href="https://ryugaku.jasso.go.jp/publication/guidebook/">https://ryugaku.jasso.go.jp/publication/guidebook/</a> )<br/>▶ 駐日外国公館ホームページ( <a href="https://www.mofa.go.jp/mofaj/link/embassy.html">https://www.mofa.go.jp/mofaj/link/embassy.html</a> )</li></ul> |
|     |     |     |     | 留学計画         | <ul style="list-style-type: none"><li>国際交流推進課の留学相談を利用</li><li>先生や先輩、家族に相談</li><li>夏休みに、大学主催のショートプログラム・オンラインプログラムに参加してみる。</li><li>交換留学学内選考に向け、準備を開始する。特に、必要な語学能力試験の受験準備は早めに開始！</li><li>所属学部・研究科で、交換留学した場合の単位認定が可能かどうか、また、卒業までの学習計画を相談する。</li><li>FL-SALC(中央図書館内)で留学生との外国語チャットに参加したり、留学生の生活アシスタントやチューターを経験したりするなど、色々な活動にチャレンジする。</li><li>留学奨学金について情報収集し、申請を行う。</li></ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
|     |     |     |     |              | 留学のタイミングは人それぞれですが、早めの計画で選択肢が広がります。まずは1年生のうちに留学をオススメ！                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
| 1年次 | 2年次 | 3年次 |     | 交換留学学内募集への応募 | 開始時期により募集時期が異なるので、注意が必要。留学ガイダンスへの参加、国際交流推進課や各学部・研究科窓口で、常に最新情報を得ておく。<br><br>(参考)国際交流推進課が募集している大学間交流協定校の募集時期<br>8～9月開始の場合 → 前年10～11月頃に募集<br>2～3月開始の場合 → 前年6～7月頃に募集                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
|     |     |     |     | 交換留学準備       | <ul style="list-style-type: none"><li>留学手続きオリエンテーションへの参加</li><li>新潟大学派遣留学支援制度(セメスター留学奨学金)申請</li><li>協定校への出願</li><li>所属学部・研究科へ留学申請書を提出</li><li>旅券(＝パスポート)・査証(＝ビザ)の取得</li><li>渡航前オリエンテーションへの参加 など</li></ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
|     |     |     |     | 交換留学開始       | 留学先大学へ出発                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
|     | 2年次 | 3年次 | 4年次 | 帰国後          | <ul style="list-style-type: none"><li>単位認定の申請</li><li>留学体験談の執筆、留学体験発表 など</li></ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |



# 2025年度 留学関連年間スケジュール

※現時点(2024年12月現在)での予定であり、時期等は変更になることがあります。詳細が決まり次第、「国際交流・留学」ホームページに掲載するとともに、学務情報システムの連絡通知によりメールでお知らせしますので、定期的にご確認ください。

| 月  | 留学ガイダンス等                      | ショートプログラム<br>※学部を問わず参加可能なプログラムについて掲載しています。                                                | 大学間交流協定校への交換留学                                | 留学奨学金                                                                                                   |
|----|-------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 4  | 留学ガイダンス・留学体験発表会<br>(4月上旬～中旬)  | 夏季ショートプログラム募集説明会<br>(4月中旬～下旬)                                                             |                                               | ○交換留学等を対象としたセメスター留学奨学金については、交換留学の募集説明会で詳しく説明します。<br>○ショートプログラム等で利用可能な奨学金については、HPや各プログラムの募集説明会で確認してください。 |
| 5  | まずはガイダンスに参加してみよう！             | 夏季ショートプログラム参加申込期限<br>(5月上旬～下旬)                                                            | GW明けに締切のプログラムも。申込みのチャンスを逃さないようスケジュールをチェックしよう！ | 新潟大学派遣留学支援制度(セメスター留学奨学金)学内応募締切<br>※交換留学等により1学期以上留学することが決まっている学生が対象。各学部学務係で書類提出期限を確認してください。              |
| 6  |                               | 第2タームに参加可能なショートプログラム実施<br>(6月中旬～8月中旬)<br>※募集・申込みは前年度の1～2月頃。他の授業に支障がないことを十分確認の上、申し込んでください。 | 2026年春派遣生の募集開始・募集説明会                          |                                                                                                         |
| 7  | 海外渡航前安全管理オリエンテーション            |                                                                                           | 2025年秋派遣生向け渡航前オリエンテーション                       |                                                                                                         |
| 8  |                               | 夏季ショートプログラム実施<br>(8月上旬～9月下旬)                                                              | 2025年秋派遣生順次、留学開始                              |                                                                                                         |
| 9  |                               |                                                                                           | 2026年春派遣生向け留学手続きオリエンテーション                     |                                                                                                         |
| 10 | 留学ガイダンス・留学体験発表会<br>(10月上旬～中旬) | 春季ショートプログラム募集説明会<br>(10月上旬～下旬)                                                            |                                               |                                                                                                         |
| 11 |                               | 春季ショートプログラム参加申込期限<br>(10月下旬～12月上旬)                                                        | 2026年秋派遣生の募集開始・募集説明会                          | 新潟大学派遣留学支援制度(セメスター留学奨学金)学内応募締切<br>※交換留学等により1学期以上留学することが決まっている学生が対象。各学部学務係で書類提出期限を確認してください。              |
| 12 | 海外渡航前安全管理オリエンテーション            |                                                                                           |                                               | トビタテ! 留学JAPAN新・日本代表プログラム 募集開始・学内募集説明会                                                                   |
| 1  |                               |                                                                                           | 2026年春派遣生向け渡航前オリエンテーション                       | 中国政府奨学金(駐新潟総領事館推薦)学内応募締切                                                                                |
| 2  |                               |                                                                                           | 2026年秋派遣生向け留学手続きオリエンテーション                     | トビタテ! 留学JAPAN新・日本代表プログラム 学内応募締切                                                                         |
| 3  |                               | 春季ショートプログラム実施<br>(2月中旬～3月下旬)                                                              | 2026年春派遣生順次、留学開始                              | 新潟大学派遣留学支援制度(セメスター留学奨学金)学内応募締切<br>※交換留学等により1学期以上留学することが決まっている学生が対象。各学部学務係で書類提出期限を確認してください。              |





1

ショートプログラム

◆学部を問わず参加可能なショートプログラム一覧◆

ここに掲載しているプログラムは、学部を問わず、全学部の学生が申し込み可能なプログラムです。  
学部・研究科で実施するプログラムで当該学部・研究科所属学生のみが対象となるものについては、  
各学部・研究科学部係にお問い合わせください。

※参加費用の変動について※  
記載されている参加費用の目安は2024年度実施時の実績であり、募集時の国際情勢や為替レートによって大きく変動する可能性があります。

一定の要件を満たす方は、**返済不要の奨学金**を受給することができます(プログラムにより人数上限あり)。奨学金についての詳しい情報は **p.18**―**p.19** へ!

| 実施元              | プログラム名                                                                                                  | 研修先国・地域  | 研修先大学等                                  | 実施予定期間<br>(2025年度)※1              | 募集開始<br>時期(予定) | 申込締切<br>(予定) | 募集定員                       | 単位付与<br>・認定 | 参加費用の目安※2                                                                   | 概 要                                                                                | 問い合<br>わせ先         |
|------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|-----------------------------------------|-----------------------------------|----------------|--------------|----------------------------|-------------|-----------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------|--------------------|
| 夏季実施プログラム(予定)    |                                                                                                         |          |                                         |                                   |                |              |                            |             |                                                                             |                                                                                    |                    |
| 国際交流センター         | 中国語短期研修プログラム                                                                                            | 中国       | 北京大学(予定)                                | 8月上旬～8月下旬<br>(約4週間)               | 4月             | 5月中旬         | 募集説明会にて<br>確認してください        | 有           | 募集説明会にて確認してください                                                             | 世界中から集まる留学生と共に学ぶ短期中国語研修                                                            | 学務部<br>国際交流<br>推進課 |
|                  | 韓国サマーセミナー                                                                                               | 韓国       | 漢陽大学                                    | 8月上旬～8月下旬<br>(約3週間)               | 4月             | 5月下旬         | 15名程度                      | 有           | 2024年度:約39万円                                                                | ➡詳細について、 <b>p.10</b> で紹介!                                                          |                    |
|                  | カナダ・サマーセミナー                                                                                             | カナダ      | アルバータ大学                                 | 8月下旬～9月下旬<br>(約5週間)               | 4月             | 5月中旬         | 10名程度                      | 有           | 2024年度:約91万円                                                                | ➡詳細について、 <b>p.10</b> で紹介!                                                          |                    |
|                  | オタゴ大学英語研修                                                                                               | ニュージーランド | オタゴ大学                                   | 8月中旬～9月下旬<br>(約5週間)               | 4月             | 5月下旬         | 15名程度                      | 有           | 2024年度:約82万円                                                                | ➡詳細について、 <b>p.11</b> で紹介!                                                          |                    |
|                  | 西シドニー大学国際交流プログラム                                                                                        | オーストラリア  | 西シドニー大学                                 | 8月～9月(オンラ<br>イン研修2週間+<br>現地研修2週間) | 4月             | 5月下旬         | 20名程度                      | 有           | 2024年度:約75万円                                                                | ➡詳細について、 <b>p.11</b> で紹介!                                                          |                    |
| 人文学部             | ビーレフェルト大学ドイツ語研修                                                                                         | ドイツ      | ビーレフェルト大学                               | 8月上旬～8月下旬<br>(約4週間)               | 4月             | 5月           | 6名                         | 一部有         | 募集要項で確認してください                                                               | 協定校が提供するインターナショナル・サマーコースに参加、さまざまな国の学生とともにドイツ語を学ぶ。                                  | 人文学部               |
| 理学部              | オーストラリア・ウーロンゴン大学英語研修                                                                                    | オーストラリア  | ウーロンゴン大学                                | 8月下旬～9月上旬<br>(約3週間)               | 4月             | 5月下旬         | 15名程度                      | 一部有         | 55万円程度                                                                      | 世界中から集まる留学生と共に学ぶ短期集中英語研修。ホームステイで生きた英語とオーストラリア文化を学ぶ。                                | 理学部                |
| 外部               | Campus France(フランス政府留学局)※<br>短期留学プログラム 夏季セッション<br>※フランスの高等教育機関への留学推進、留学生受け入れ<br>支援、国際学術交流のためのフランス政府公式機関 | フランス     | サン＝ティエンヌ大学、グ<br>ルノーブル大学等の大学付<br>属語学センター | 8月～9月<br>(約4週間)                   | 4月             | 5月           | 特になし                       | 一部有         | 2024年夏プログラム費用:<br>学生寮滞在の場合:2,415ユーロ<br>ホームステイの場合:2,875ユーロ<br>(往復航空券代等は含まない) | フランス語研修の他、各種アクティビティへの参加。宿泊についてはホームステイか学生寮を選択可能。                                    | 学務部<br>国際交流<br>推進課 |
| 春季実施プログラム(予定)    |                                                                                                         |          |                                         |                                   |                |              |                            |             |                                                                             |                                                                                    |                    |
| 国際交流センター         | オーストラリア多文化共生社会体験プログラム                                                                                   | オーストラリア  | クイーンズランド工科大学<br>インターナショナルカレッジ           | 2月中旬～3月中旬<br>(約5週間)               | 10月            | 11月上旬        | 20名程度                      | 有           | 2024年度:約72万円                                                                | ➡詳細について、 <b>p.12</b> で紹介!                                                          | 学務部<br>国際交流<br>推進課 |
|                  | フィリピンALLC英語研修                                                                                           | フィリピン    | アテネオ・デ・マニラ大学                            | 2月中旬～3月下旬<br>(約5週間)               | 10月            | 11月上旬        | 10名程度                      | 有           | 2024年度:約42万円                                                                | ➡詳細について、 <b>p.12</b> で紹介!                                                          |                    |
|                  | オックスフォード大学スプリングセミナー                                                                                     | イギリス     | オックスフォード大学ハート<br>フォード・カレッジ              | 3月中旬～3月下旬<br>(約2週間)               | 10月            | 11月上旬        | 20名程度                      | 有           | 2024年度:約81万円                                                                | ➡詳細について、 <b>p.13</b> で紹介!                                                          |                    |
| 理学部              | 日台学生交流ショートプログラム・<br>台湾スプリングセミナー                                                                         | 台湾       | 中原大学、国立彰化師範大<br>学、国立成功大学 等              | 2月～3月<br>(約4～5週間)                 | 10月            | 11月下旬        | 合計14名程度<br>(派遣先により異<br>なる) | 有           | 15～25万円程度<br>(派遣先により異なる)                                                    | 平成20年度から毎年継続して実施。台湾のいくつかの大学の中から1か所を選び、4～5週間の語学研修・台湾文化体験ができる。場合によって、オンライン授業の可能性もあり。 | 理学部                |
| 外部               | Campus France(フランス政府留学局)※<br>短期留学プログラム 春季セッション<br>※フランスの高等教育機関への留学推進、留学生受け入れ<br>支援、国際学術交流のためのフランス政府公式機関 | フランス     | サン＝ティエンヌ大学、グ<br>ルノーブル大学等の大学付<br>属語学センター | 2月下旬～3月下旬<br>(約4週間)               | 10月            | 11月中旬        | 特になし                       | 一部有         | 2024年春プログラム費用:<br>学生寮滞在の場合:2,415ユーロ<br>ホームステイの場合:2,875ユーロ<br>(往復航空券代等は含まない) | フランス語研修の他、各種アクティビティへの参加。宿泊についてはホームステイか学生寮を選択可能。                                    | 学務部<br>国際交流<br>推進課 |
| 第2ターム実施プログラム(予定) |                                                                                                         |          |                                         |                                   |                |              |                            |             |                                                                             |                                                                                    |                    |
| 国際交流センター         | オーストラリア多文化共生社会体験プログラム<br>(第2ターム実施)                                                                      | オーストラリア  | クイーンズランド工科大学<br>インターナショナルカレッジ           | 6月中旬～7月下旬<br>(約5週間)               | 1月             | 2月上旬         | 20名程度                      | 有           | 2024年度:約69万円                                                                | 春季に実施しているプログラムの第2ターム版。現地家庭にホームステイしながら、オーストラリア文化について学び、多文化共生について理解を深める。             | 学務部<br>国際交流<br>推進課 |
|                  | 韓国・仁荷大学サマースクール<br>(第2ターム実施)                                                                             | 韓国       | 仁荷大学                                    | 7月下旬～8月中旬<br>(約3週間)               | 3月             | 4月           | 15名程度                      | 有           | 2024年度:約33万円                                                                | 大学間交流協定校である仁荷大学のインターナショナル・サマースクールに参加。研修は英語で行われ、「英語も韓国語も」学ぶことができる。                  |                    |

◆過去に実施したプログラムの募集要項等については、「新潟大学 国際交流・留学」HPで確認できます。  
▶ <https://www.niigata-u.ac.jp/international/study-abroad/short-term/>



※1 本学の授業期間や試験期間に実施日程が重なるプログラムへの申込にあたっては、授業等に支障のないことを必ず確認してください。  
※2 特に注意書きのない場合、参加の目安の金額には往復航空券代、宿泊費、現地での授業料(プログラム参加費)を含みます。パスポート取得にかかる費用、保険や危機管理サービスにかかる費用、国内旅費、小遣い等は別途必要になります。



## 韓国サマーセミナー

### 達成目標

- 少人数の韓国語授業で実践的な韓国語力UP!
- 韓国の文化について学び、理解を深める

実施期間: 8月上旬～下旬 約3週間(予定)

滞在: 漢陽大学学生寮

※本プログラム参加を希望する場合、原則履修科目となる「準備講座」を第2タームに開講予定です。

### 担当教員から一言

(藤石貴代准教授)

新潟から2時間で行ける「一衣帯水」の隣国。韓国と日本は文化・経済・政治的に関係が深く、距離的にも心理的にも「近くて近い国」になれるはず。韓国人の勤勉さ、前向きで積極的な人生への態度や人間関係、何より親切(おせっかい?)で人懐っこい「情」の世界には、「空気を読む」日本的コミュニケーションと正反対の解放感と人間味があふれています。食べ物も美味しい。引っ込み思案のあなたにもきっと勇気と元気を与えてくれることでしょう。日本語と韓国語は語順同じ、語彙も同じ漢字語が多く、文字と発音規則さえ習得すれば、外国語のなかでも私たちが最も学びやすい言語です。言葉を知るのは心を知ること。何はともあれ「百聞は一見に如かず」。この機会にぜひ韓国を体験してみてください。きっともう一度(以上)、行きたくなります。

### 韓国プログラムのここがオススメ!

このプログラムの大きな魅力は、①熟練した韓国教師によるダイレクト・メソッド(日本語を使わない)の韓国語授業、②充実した韓国文化体験プログラム、③漢陽大学現役学生によるチューター制度(トウミ制度)です。特に、チューターからは学習面、生活面の両方においてサポートを受けられ、プログラム参加学生に大変好評です。

交換留学制度による1～2学期間の本格的な留学を考えている学生にもおすすめです。

3週間の現地滞在を通して、インターネットやテレビで知る情報とは異なる、韓国人の生活や考え方に触れることができるでしょう。



漢陽大学にて

### 研修内容

漢陽大学のソウルキャンパスで韓国語と韓国文化を学ぶ、3週間集中のサマースクールです。韓国語の授業は、初級から上級までレベル別に分けられた少人数クラスで受講します。また、漢陽大学の現役学生がチューターとなる韓国語チュータリングにより、韓国語授業では教えてもらえない言葉などを教えることができます。その他、韓国の伝統文化に触れる韓服着付け・茶道体験、伝統舞踊授業、韓国の今がわかる韓流体験トリップなどに参加します。

### 研修先について

#### 漢陽(ハニャン)大学

1939年に東亜工科学院として設立され、建国技術学院、漢陽工科大学を経て1959年に漢陽大学校となりました。現在ソウルと安山にキャンパスを構えています。校訓は「愛の実践」、シンボルは「獅子」。韓国有数の名門大学であり、特に工学分野が有名です。政財界、芸能、スポーツ界などにも多くの著名人を輩出しています。ソウルキャンパスは、大学構内に地下鉄駅が乗り入れている(2号線「漢陽大」駅)な

ど、交通至便です。

新潟大学と漢陽大学は、2009年に大学間交流協定を締結しており、より長期の留学を希望する学生は、1～2学期間、交換留学制度により留学することが可能です。

### スケジュール

※漢陽大学の都合により、セミナー開始日が新潟大学の第1学期試験期間中となる可能性があります。日程は確定次第ホームページに掲載します。申込みの際には、試験に支障のないことを必ず確認してください。

- 月～土 (午前) 韓国語授業 (午後) 韓国語チュータリング
- Special Activity(文化体験)にも参加します。



韓服(ハンボク)を着て記念撮影



韓国料理実習(トッポギとチジミ)

## カナダ・サマーセミナー

### 達成目標

- カナダの歴史と文化について学ぶ
- リスニング、スピーキングを鍛えて英語の総合力をUP!
- ホームステイにより異なる文化に対する理解を深める

実施期間: 8月下旬～9月下旬 約5週間(予定)

滞在: ホームステイ

### 担当教員から一言

(ハドリー・浩美准教授)

新潟大学とアルバータ大学は1995年に交流協定を結び、今までに約500年の新大生がこのサマーセミナーに参加しました。この機会を長期の留学に結びつけた先輩も少なくありません。

英語研修はレベル別クラスに分かれて行われ、授業ではグループディスカッションやプレゼンテーションなどに能動的に参加することが求められます。課外学習にも参加して、他国の学生との交流を深めましょう。さらに、文化施設見学等の課外学習が予定されており、授業の予習・復習、毎日の課題をこなしていると、あっという間に1日が終わります。

セミナー期間中は、アルバータ大学の学生が新大生のグループリーダーとなり、「English Only Policy」により、生活上のケア・連絡事項などをすべて英語で行います。他大学や他国からのクラスメイトとの交流やホームステイ先での生活など、この海外体験はきっと忘れられない思い出になり、視野も大きく広がることでしょう。

### カナダプログラムのここがオススメ!

アルバータ大学のあるエドモントン市は、都会でも田舎でもなく比較的治安の良い街です。各家庭に1～3人ずつのホームステイで、現地に住む学生たちと同じように生活し、郊外の住宅地からバスや電車を使って通学します。一日中英語を話す環境下での暮らしには、授業で学んだ英語をより実践的に使える機会が豊富にあります。また、日本とは異なる生活習慣や食事を体験することで、多文化社会であるカナダでの暮らしを実感できます。

現地での生活をサポートしてくれるアルバータ大学生との交流も魅力の一つです。困った時の相談相手となってくれるのはもちろんですが、実際にアルバータ大学に通う学生との意見交換を通じ、カナダや現地の大学生活についてより深く理解することができます。彼らとの交流は貴重な経験となるはずです。

英語研修はもちろんのこと、平日の午後には、現地へ訪れたからこそ体験できるアクティビティが複数用意されています。国立公園や博物館、美術館等の文化的・歴史的施設の見学などを通して、カナダについてより理解を深めることができます。

### 研修内容

アルバータ大学教育学部English Language Schoolの英語研修プログラムを受講します。TESL(Teaching English as a Second Language)を専門とする講師による英語研修は、少人数制で丁寧な指導。市が誇るエドモントン公園や州議会を訪れるなど、課外活動も充実しています。

### 研修先について

#### アルバータ大学

カナダ中西部、アルバータ州の州都エドモントンにある1908年創立の大規模総合大学です。カナダ国内外で高い評価を得ており、約4万人の学生が学んでいます。キャンパスは利便性が高く、快適な環境で学ぶことができます。



初めての乗馬体験

### スケジュール

- 月～金: 英語研修
- 文化・社会・歴史施設の見学等
- カナディアンロッキーツアー(オプション)



授業風景



カナディアンロッキーの雄大な自然





## オタゴ大学英語研修

### 達成目標

- 英語の4技能を集中的に鍛え英語の総合力をUP！
- ニュージーランドの文化について学び、理解を深める！

実施期間：8月中旬～9月下旬 約5週間(予定)

滞在：ホームステイ

### 担当教員から一言

(ハドリー・浩美准教授)

本研修に参加したみなさんの声を紹介します。まず英語研修に関しては、内容がよかった、スピーキング能力が上がった、人前で話すことに慣れた、英語学習に対するモチベーションに変化があった、IELTSクラスは難しかったが次第に慣れた、といった感想がありました。授業外では、他国の学生と出かけて英語を使った、ホームステイ先で返答する努力を続けることでコミュニケーションがとれるようになった、豊かな自然に囲まれて毎日新しい体験ができた、とのことでした。さらに帰国後には、積極的になったことを実感した人や、長期留学を目指すようになった人もいます。ただ、出発前に英語の基礎力をつけて、現地では実践に集中すべきだったという反省も少なからず見受けられたので、参考にしてください！

### オタゴ大学英語研修のここがオススメ！

オタゴ大学があるダニーデンは、海沿いにある自然豊かな、美しい街です。スコットランドからの移民によって作られた歴史ある

街で、街の名前は、ゲール語でスコットランドの首都「エジンバラ」を意味しています。「南海のエジンバラ」とも呼ばれ、現在でもスコットランド文化を色濃く残しています。地域人口の約20%は学生であり、学園都市としても有名です。坂が多い街でもあり、世界ギネスブックで認定された「世界一の急坂」Baldwin Street があります。

オタゴ大学イングリッシュランゲージセンターの英語研修は充実の学習時間であり、かなり学べるプログラムとなっており、自分のレベルに応じた学習を進めることができるので、英語に自信のない方や、海外での語学研修が初めてという方も、安心して参加することができます。さらに、中級レベル以上では、IELTS対策科目やNew Zealand Studies科目などの選択科目を受講することができますのも大きな特徴の一つです。交換留学など、より長期の留学を考えている学生には絶好の機会となります。

滞り期間中は現地の家庭にホームステイするため、ニュージーランドの文化を体験しながら、生のKiwi Englishに触れることができます。週末はダニーデン市街を散策したり、近隣の街まで足を延ばしたりと、思い思いの過ごし方が可能です。

### 研修内容

ニュージーランド南島、ダニーデンにあるオタゴ大学イングリッシュランゲージセンターにて、5週間の英語研修に参加するプログラムです(1週間の授業時間数は23時間を予定)。プレACEMENTテストにより5段階にクラス分けされ、参加者のレベルに応じたクラス(平均14名、最大18名)で授業が行われます。読む・書く・話す・聞く・文法・語彙と、英語を総合的に伸ばすカリキュラムが組まれており、ヨーロッパ言語共通参照枠(CEFR)に基づき、レベル毎に習得状況や目標があります。中級レベル以上では、General Englishに加え、IELTS対策クラスやNew Zealand Studies科目などの選択科目を受講できます。

### 研修先について

#### オタゴ大学イングリッシュランゲージセンター

オタゴ大学は、1869年に創立のニュージーランドで最も古い大学で、教育や研究において国際的な定評がある非常にレベルが高い大学です。研修先であるオタゴ大学イングリッシュランゲージセンターはオ

タゴ大学の敷地内にある、大学付属の語学学校で、ニュージーランドの中でもトップクラスを誇る設備(自習ルーム、図書室、カフェテリア、コンピュータールーム)を使用できます。また、優れた資格を持つ教師陣による質の高い授業が行われています。

### スケジュール

月～金：英語研修

(課外アクティビティもあり)

土日：自由行動



充実した設備の自習ルーム



世界一急な坂Baldwin Street

オタゴ大学時計塔

## オンライン × 現地渡航



### 研修内容

オーストラリアの西シドニー大学付属語学学校The Collegeが提供する、これらの社会に必要とされている英語・キャリア・異文化・デジタルを学習するプログラムです。本プログラムでは、オンラインによる約2週間の研修と、現地での約2週間の研修を効果的かつ自由に組み合わせ、英語研修に加えて様々な国籍の留学生や現地学生との協働学習に取り組みます。

また、西シドニー大学ならではのバーチャルエクステンションツールを利用して、国境を越えてリアルタイムで現地学生や他国の学生とのオンライン交流イベントに参加することができます。その上で、SDGsデータベースやデジタル図書館、e-learningシステムなどの自律学習ツールを駆使することにより、英語能力、キャリア意識、異文化対応力、デジタルリテラシーをさらに向上させることができます。

現地滞り期間中はオーストラリアの家庭にホームステイとなるため、現地の文化を体験しながら、生のAussie Englishに触れることができます。また、現地でのインターンシップへの参加、あるいは西シドニー大学にしかないSDGsプロジェクトやYoung

Leadersプロジェクトへの取り組みを予定しています。多様な価値観や文化に触れることで国際的視野を広げ、グローバル人材としての社会人基礎力やコンピテンシーが鍛えられます。

### 研修先について

#### 西シドニー大学付属語学学校 (The College, WSU)

西シドニー大学はシドニー北西部にメインキャンパスを持ち、北西部とシティに合計11のキャンパスを展開する大規模な総合公立大学です。1989年設立の新しい大学ですが、設立50年未満の世界36位にランクするオーストラリアでも急成長を続ける大学の一つで、グローバルに評価される教育システムと大学全体のデジタル化が進んでいることで知られています。留学生の割合は16%、国際色豊かな学習環境で勉強することができます。



SDGsの授業風景

### 担当教員から一言

(蒙疆准教授)

このプログラムはコロナの真最中で立ち上げられ、「少しでも国際交流や国際教育に明かりを灯し、より多くの学生を笑顔で効果的に学ばせる」よう、本学が西シドニー大学付属語学学校The Collegeと心を込めて企画・運営・実行しました。

これまでのオンライン・現地研修は、参加学生に好評だっただけでなく、「誰が、何を、なぜ、またどのような状況で学習したのか」を測り、異文化間能力を含む自己(Self)全体を測定することが可能である客観的測定テストBEVI(Beliefs, Events, and Values Inventory)の結果から、参加学生の①英語学習意欲、②グローバル・コンピテンシー、③社会人基礎力と④デジタルリテラシーを高めるために、優れた教育効果が確実に見られました。そのため、もし「オンライン研修には本当に効果があるのか」という疑問を持ち、「今、やるかやらないか」を迷ったりするのなら、ぜひ応募してください！そうすると、きっと早いうちに、今までと違う自分に出会えると思います。

### 参加学生の声

※2024年度のプログラムに参加した学生の感想です。

◎現地研修での先生や友達にあらかじめ会えたことで、緊張することなく現地学習に行くことができた。英語の不安な部分を改善することができた。

◎多国籍なクラスに入ることが初めてだったため、多くの知識を得ることができた。海外に対する興味が湧いたため、今後のキャリア形成を深く考えるきっかけになった。

◎現地の言語やさまざまな国のイントネーションを含んだ英語を聞いたことで、リスニング能力が向上した。また、オーストラリアという多国籍な文化に触れたことで自分の考え方も変化があったと思う。

◎もっと外国人と話せるようになりたいので積極的に留学生と仲良くなろうと思った。

海外に関係する職種に就くのも良いと感じた。



オンライン研修の様子

## 西シドニー大学国際交流プログラム

### 達成目標

- 多国籍の学生との協働学習や交流、現地の人との交流を深める！
- 英語・キャリア・異文化・デジタルの知識とスキルを身につける！

実施期間：8月～9月：オンライン研修2週間+現地研修2週間(予定)※

滞在：ホームステイ(現地研修)

※時期・期間は2024年12月現在の予定で、変更となる可能性があります。



## オーストラリア 多文化共生社会体験プログラム

### 達成目標

- オーストラリア文化を学び、独自の意見を持つ
- 多文化共生社会について理解を深める
- 英会話を実践し、ホストファミリーと心を通わせる

実施期間：6月中旬～7月下旬 約5週間(予定) ※詳細はp.13を参照  
2月中旬～3月中旬 約5週間(予定)

滞在：ホームステイ

### 担当教員から一言

(池田英喜准教授)

本プログラムは、オーストラリアでのホームステイと英語研修を通して、より広い視野を持ったグローバル人材の育成を目指して設立されたものです。ネット環境の発達により、どこにいても世界中の情報に接することができるようになった今だからこそ、日本には味わえない「何か」を全身で吸収し、「本物のグローバル人材」として成長するきっかけとなる経験を積むことができる、そんなプログラムです。

### オーストラリアプログラムのここがオススメ!

このプログラムの大きな魅力は、①5週間滞在する間、現地の家庭にホームステイできること、②英語研修はレベル別にクラス分けされ、他の国の留学生と一緒に授業を受けられることです。

異文化体験を主としたプログラムのため、参加時の英語力は一切問いません。英語に全く自信がないというあなたも、躊躇することなく、ぜひ積極的に参加してください。

日本から8～9時間のフライトと意外に近いオーストラリア。ブリスベンとの時差はわずか1時間のため、日本での生活サイクルを保ったまま初日から意欲的に活動することができます。週末は、世界初で最大のコアラ保護区、ローンパイン・コアラ・サンクチュアリーを訪ねたり、ゴールドコーストへ足を伸ばしたりと、思い思いの過ごし方が可能です。

過去の参加学生からは、「わからないことだらけの土地で何でもトライしてみようという度胸が付き、使える英語がどんどん増えていった」、「文化・習慣・価値観の違いを肌で感じ、その違いを肯定的に受け取ることができ、自分の成長を感じた」、などの感想が寄せられています。本プログラムへの参加をきっかけに、交換留学等の長期留学を実現した先輩も少なくありません。学生の満足度が大変高いプログラムです。



ホストファミリーと一緒に

## フィリピンALLC英語研修

### 達成目標

- 英語の4技能を集中的に鍛える!
- フィリピンの社会・文化・歴史を体感する!
- アジアや世界から見た日本について考える

実施期間：2月中旬～3月下旬 約5週間(予定)

滞在：キャンパス隣接宿舎

### フィリピンALLC英語研修のここがオススメ!

フィリピンの公用語は英語で、英語教育の質が高いことに定評があります。経験豊富な教員による充実した授業が、他の英語圏の国々と比較すると非常に安価で受講することができます。英語力を向上させて、より長期の留学を目指す学生にとっては最適な研修の機会となるでしょう。実際に、本プログラムへの参加をきっかけにアテネオ・デ・マニラ大学に交換留学を実現した先輩もあり、他大学への交換留学等にも繋がっています。

研修期間中は、キャンパス隣接の宿舎に滞在します。ケソン市ならびに大学周辺の地域は治安もよく、コンビニや飲食店が充実しています。

今、世界中の企業の中でも東南アジアの国々が注目を浴びています。これから世界へ飛び出そうとしている若者にとって、現地を肌で感じる貴重な経験となります。



修了証を手にクラスメイトと

### 担当教員から一言

(市橋孝道准教授)

海外の語学研修で英語力を磨きたいけど、金銭面や距離(時差)等のハードルで参加をためらってはいませんか? 本研修は、そのような皆さんの向上心を応援するために設けられています。「英語力を伸ばしたい」という気持ちに初心者も上級者もありません。海外に出るのが初めての方や既に語学研修に何度か参加したことのある方でも大歓迎です。英語を公用語とするフィリピンでは、日々英語の実践力が試され、授業では高度で正確な英語の運用能力を伸ばすことが可能です。また、授業では、様々な国籍や文化的背景をもった人々と接することになりますので、多様な価値観を知り、グローバルな視野も自然と身につ

いていくかと思えます。ケソン市ならびに大学周辺の地域は治安もよく、休日には快適な宿舎を出て、ちょっとした観光を楽しんでフィリピンの社会や文化・歴史に触れてもよいでしょう。

### 研修内容

異文化体験学習として、参加学生は現地での課題が与えられます。課題は、現地市民(ホームステイ先の家族等)にインタビューを行い日豪社会の比較及びその問題点を調査し、レポートにまとめることです。現地でインタビューしてまとめることが目的なので、課題は事前には知らされません。

英語研修では、レベル別にクラス分けされ、様々な国籍の留学生とともに週25時間のGeneral English Courseを受講。リーディング、ライティング、スピーキング、リスニングを含めたコミュニケーション能力の向上を目指します。

### 研修先について

#### クイーンズランド工科大学(QUT) インターナショナルカレッジ

ブリスベン市内から2キロの距離にあるQUT Kelvin Groveキャンパス内に立地。語学としての英語を学ぶコースと大学正規入学に備えるためのコースがあります。少人数クラスで、経験豊富な講師陣とスタッフに加え、コンピュータ・ラボや語学学習ラボなど、学生専用の学習施設も充実しています。

す。本プログラムでは個人のレベルに合わせて学べるよう、初級クラス(Elementary)から上級クラス(Advanced)までのレベルに分かれ、General English Courseを受講します。

### スケジュール

月～金：QUTインターナショナルカレッジ 英語研修コース受講

土日：自由行動



オリエンテーション・デーのキャンパス風景



様々な国籍のクラスメイトと

### 研修内容

フィリピン・マニラ市近郊のケソン市にあるアテネオ・デ・マニラ大学の言語学習センター(The Ateneo Language Learning Center (ALLC))において、英語研修を実施します。研修は、リーディング、ライティング、スピーキング、リスニングの4技能の強化・向上を目的としており、期間中は1日あたり約6時間の英語学習を行います。参加者のレベルに応じてクラス分けされ、様々な国籍や文化的背景をもった人々と同じクラスで学びます。

### 研修先について

#### アテネオ・デ・マニラ大学 アテネオ言語学習センター(The Ateneo Language Learning Center (ALLC))

アテネオ・デ・マニラ大学は、1859年に設立されたフィリピンのトップレベルのカトリック系総合大学です。研修先であるALLCは、アテネオ・デ・マニラ大学の人文科学部の付属センターで、世界各国から学生を受け入れており、参加者のレベルに応じたクラスに分け、1クラス10名程度の少人数クラスで授業が実施されます。

なお、新潟大学は、アテネオ・デ・マニラ大学と2017年に大学間交流協定を締結しており、より長期の留学を希望する学生は、1～2学期間、交換留学制度により留学することが可能です。

### スケジュール

月火木金：英語研修(一部水曜日も授業あり)

土日：自由行動



地元の人が利用するマーケット



マニラ大聖堂





## オックスフォード大学スプリングセミナー

### 達成 目標

- スピーキングを中心とした英語力UP！
- イギリスの文化や歴史について学ぶ！

実施期間：3月中旬～下旬 約2週間（予定）

滞在：学生寮（オックスフォード大学ハートフォード・カレッジ）

※本プログラム参加を希望する場合、第4タームに開講される「準備講座」は原則履修科目です。

### 研修内容

世界的な名門大学であるオックスフォード大学との連携により、English Language and Japan-UK Comparative Culture Programmeを受講します。本プログラムは、スピーキングを中心とした英語によるコミュニケーション能力を育成するプログラムであり、英語教育の経験豊かな講師からイギリス文化や歴史を学ぶとともに、英語プレゼンテーション・スキルの向上を目指します。また、研修にはオックスフォード近郊へのスタディツアーや実地研修等が含まれ、実践的な英語を学ぶことができます。課外では、オックスフォード大学の現役学生が、アシスタントとして様々なサポートしてくれます。

関として知られています。研修先のハートフォード・カレッジは、オックスフォード大学を構成するカレッジのうち、1282年に創立された最も古いカレッジの1つです。「ため息の橋」とも呼ばれる美しい渡り廊下でも知られています。



ため息の橋

### 研修先について

オックスフォード大学  
ハートフォード・カレッジ

オックスフォード大学は、英語圏で最も歴史の長い大学であり、世界有数の学術機

### スケジュール

月～金：英語研修、イギリス文化体験  
（ロンドンなどへのスタディツアーに参加）

土日：自由行動

### 担当教員から一言

（ハドリー・浩美准教授）

歴史と伝統のあるオックスフォード大学にて、学生寮で生活を送りながら英語と比較文化を学んでみませんか。ハートフォード・カレッジはオックスフォード大学のほぼ中心に位置し、映画やドラマの格好の撮影場所ともなっています。徒歩圏内に名所がたくさんあることも魅力のひとつです。わずか2週間のプログラムですが、アクティブ・ラーニング型の授業で実践的な英語を学ぶと同時に、現地学生との交流やスタディツアーなどを通して多様な価値観に触れることができる充実したプログラムとなっています。あとはみなさんの努力次第で、生涯忘れられない貴重な経験となることでしょう。

### オックスフォード大学英語研修のここがオススメ！

オックスフォード大学のキャンパスでの英語学習や現地学生との交流などを通じて、学習意欲が刺激されることでしょう。研修の最終日には、「ガラディナー」と呼ばれるイギリスの伝統的な夕食会に準正装で参加するなど、イギリスの文化や歴史を実際に体験することができます。イギリス英語に触れられる点も大きな魅力です。

滞在中は、オックスフォード大学の現役学生が、寮生活から課外活動まで様々な面でみなさんをサポートするので安心です。オックスフォード市内や近郊には名所旧跡が多く、ロンドンへもバスで1時間半～2時間です。自由時間も様々な過ごし方が可能です。



授業風景



ガラディナー

## Pick Up! 第2タームに参加可能なプログラム

新潟大学では平成29年度から全学生を対象に「クォーター制」（ひとつの年度を二分した第1学期・第2学期をさらに半分に分けた「クォーター」ごとに授業を行う制度）を導入しています。計画的な履修により空白のタームを確保することで、在学したままターム中に留学することも可能です。

以下のショートプログラムは、第2タームに参加可能なプログラムです。実施時期の前年度の1月～3月に募集を行いますので、他の授業に支障がないことを指導教員、授業担当教員、及び所属の学務係に十分に確認の上、申し込んでください。

### オーストラリア多文化共生社会体験プログラム 6月中旬～7月下旬（約5週間）

春季実施のショートプログラムの第2ターム版です。クイーンズランド工科大学（QUT）インターナショナル・カレッジにて、5週間のGeneral English Courseを受講します。現地家庭にホームステイしながら、オーストラリア文化について学び、多文化共生社会について理解を深めます。

▶ <https://www.qut.edu.au/study/qut-college>

### 仁荷大学サマースクール 7月下旬～8月上旬（約3週間）

大学間交流協定校である仁荷（イナ）大学にて、例年実施されているインターナショナル・サマースクールに参加するものです。韓国語のみならず、「Korea and East Asian International Relations」や「Introduction to K-pop Drama & Its Multicultural Aspects」などの科目を英語で学ぶため、韓国語を全く勉強したことがない方でも参加でき、「英語も韓国語も」学ぶことができるチャンスです。

▶ <https://summer.inha.ac.kr/summer/index.do>

### 参加学生の声

農学部 石山 琴美 さん  
2024年7月～8月 仁荷大学サマースクール

参加の理由は、留学生との交流をする中で、現地に行くことでもっと外国人との交流を深め、異なる文化を体験したいと思うようになったからです。韓国語に自信がなく不安もありましたが、英語と韓国語を同時に学べるプログラムの魅力に惹かれ、このサマースクールを選びました。

仁荷大学サマースクールの共通言語は主に英語であり、最初は日本人が自分一人だったため不安でしたが、現地の学生や他の留学生が積極的に話しかけてくれ、その不安はすぐに解消されました。親切なおかげで韓国の文化や日常生活を体験することができました。韓国語の授業

は完全に韓国語で行われ少し苦勞しましたが、語学力向上に繋がったと感じています。授業中にファチェ（韓国デザート）を作り他学生と仲良くなったことは今でも良い思い出です。

留学中は、現地の人々や他国から来た留学生と価値観や考えを交換し、文化の違いを理解し合うことができました。最初に抱いていた韓国やその文化に対する偏見や誤解も、現地の人々と接することで解消できました。

この留学経験を通じて、英語や韓国語学習へのモチベーションが上がり、自分に対する自信もつきました。行く前の不安は全く必要なかったことを実感し、得た学びや楽しい思い出は非常に貴重なものとなりました。

留学を迷っている方でも、思い切って参加することで予想以上に素晴らしい経験が得られると確信しています。



第2タームに参加可能なプログラムに関する情報は「新潟大学 国際交流・留学」でお知らせしています。

▶ <https://www.niigata-u.ac.jp/international/study-abroad/short-term/>



## 2 専門分野プログラム

専攻に応じて専門分野を海外で学ぶためのプログラムです。  
基本的に、プログラム実施学部・研究科の所属学生を対象としています。詳しくは、各学部・研究科学務係にお問い合わせください。

〈プログラムの例〉 ※この他にも実施されるプログラムがあります。最新の情報は所属学部・研究科の学務係で確認してください。

| 実施学部・研究科     | プログラム名                                            | 実施予定時期・期間                                     | 研修先国・地域                       | 研修先大学等                                                    | 単位付与・認定 | 概 要                                                                                                                                                    |
|--------------|---------------------------------------------------|-----------------------------------------------|-------------------------------|-----------------------------------------------------------|---------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 教育学部         | アジア大学スポーツ交流プロジェクト<br>～Sports for P.E.A.C.E.～      | 12月上旬(4日間)                                    | 韓国、中国                         | 漢陽大学、<br>哈爾濱商業大学                                          | 無       | 漢陽大学体育学部・生活体育学部、哈爾濱商業大学体育学院の学生と各国の得意スポーツのトレーニング方法などについて情報交換する。また、研究についても学術的な交流を行い、スポーツを通じた交流も実施することで友好を深める。                                            |
| 理学部          | インド太平洋地域の「仮想フィールド」を活用したハイブリッド型フィールド科学人材育成プログラム    | 4月～3月<br>(短期:10日間<br>中期:1～3か月間<br>長期:3～12か月間) | インド、オーストラリア、スリランカ             | インド理科大学大学院大学、<br>マッコーリー大学、ベラデニア大学 等                       | 有       | インド・オーストラリア・スリランカの大学生らとともに、仮想フィールド実習および渡航型のフィールド実習を通して、フィールド科学分野における最先端の研究環境を体験する。さらに、急速な資源開発やそれに伴う環境汚染に対する先進的な野外調査技術を体験する。                            |
| 医学部<br>医学科   | 夏期医学生交流                                           | 8月～9月<br>(約2週間)                               | 中国、インドネシア、タイ 等                | ハルビン医科大学、ハサヌティン大学、タマサート大学 等                               | 有       | 海外の医療や医学研究機関の見学・実習と共に、現地医学生との交流を目的とした国際舞台で活躍する医師となるためのファースト・ステップ。各大学の学生がお互いの大学を訪問し、異文化交流を深めることで、国際感覚を身につける。                                            |
|              | 医学研究実習                                            | 9月～10月<br>(約8週間)                              | アメリカ合衆国、マレーシア、フィンランド、スウェーデン 等 | ハーバード大学、タフツ大学、ヘルシンキ大学、カロリンスカ研究所 等                         | 有       | 学生は自ら希望する研究室を学内外から選び、研究活動の実際を経験し、研究の意義や重要性を理解すると共に、研究の基本的な進め方を学ぶ。医学生を海外に派遣することで研究心を刺激し、海外経験を通じて、将来的に最先端の医学研究や国際医療協力などグローバルに活躍できる人材を養成する。               |
| 医学部<br>保健学科  | グローバルヘルス人材育成短期派遣プログラム                             | 9月上旬～中旬<br>(8日間)                              | スリランカ                         | ベラデニヤ大学                                                   | 有       | ベラデニヤ大学に、夏季休暇期間(直行便の都合で8日間)、6名程度の学生を派遣し、大学や病院、JICAオフィスなどの見学・研修を通して、グローバルヘルスに関する意識高揚・人材育成を図るプログラム。                                                      |
| 歯学部          | 世界の多様性理解を背景とした汎用力涵養を目指したグローバルオーラルヘルスプロモーター育成プログラム | 8月～3月<br>(約2週間)                               | アメリカ、スウェーデン、タイ、ベトナム           | ペンシルバニア大学、マルメ大学、チェンマイ大学、ホーチミン医科薬科大学、ハノイ医科大学               | 有       | 派遣先ではそれぞれの国や地域の特性を活かしたさまざまな短期研修プログラムが用意されており、日本とは異なる環境で口腔保健医療の実態を見聞・体験することにより、口腔保健医療の相互理解を深めることができる。                                                   |
| 工学部          | G-DORM学生交流プログラム(ブレンド型短期・中期)<br>※課題解決型・アジア派遣       | 短期:2学期(講義)＋2月頃(派遣10日間)<br>中期:8～9月<br>(2ヶ月間)   | カンボジア・ラオス・タイ・ベトナム             | 王立ブノンベン大学(カンボジア)、ラオス国立大学(ラオス)、チュラロンコン大学(タイ)、ハノイ工科大学(ベトナム) | 有       | 派遣先大学の学生と、専攻・学年・国籍混合の学生チームを結成し、主にグループワーク(GW)に取り組む。国際展開力を有する新潟関連企業(現地法人を含む)でのインターシップと、派遣先大学での活動を組み合わせた学生交流プログラム。短期派遣では、国内学修やオンライン交流を含んだブレンド型の国際共修に取り組む。 |
|              | マレーシア派遣プログラム                                      | 2月下旬～3月<br>(約5週間)                             | マレーシア                         | マレーシア工科大学                                                 | 有       | 英語研修と大学や企業等訪問を組み合わせたプログラム。将来国際社会で活躍するために必要な英語でのコミュニケーション能力を向上させるとともに、今後の学習や長期の留学に対する意欲を高めることを目的とする。                                                    |
| 農学部          | グローバル農力養成プログラム/グローバル防災・復興プログラム(短期)                | 8～9月(約2週間)                                    | トルコ、台湾 等                      | アンカラ大学、中東工科大学、国立成功大学 等                                    | 有       | 海外(トルコ・台湾等)の協定校との交流を行う中で、訪問国の農業・防災・復興を複合的視点で学習するほか、現地学生を交えた英語のワークショップを実施する。                                                                            |
|              | グローバル農力養成プログラム/グローバル防災・復興プログラム(中期・長期)             | 未定<br>(中期:～6ヶ月間、<br>長期:～1年間)                  | トルコ 等                         | アンカラ大学、中東工科大学 等                                           | 有       | 海外(トルコ等)の協定校との交流を行う中で、訪問国の農業・防災・復興を複合的視点で学習するほか、研究室で専門の研究を実施する。                                                                                        |
| 教育実践<br>学研究科 | 北京師範大学大学院研究交流事業                                   | 11月頃(約6日間)                                    | 中国                            | 北京師範大学                                                    | 無       | 北京師範大学大学院生と研究交流を行う。また、附属学校において交流事業を行う。                                                                                                                 |



アジア大学スポーツ交流プロジェクト(教育学部)



グローバル防災・復興プログラム(農学部)

## 3 交換留学

交換留学とは？

新潟大学と海外の大学(協定校)との間で結ばれている学生交換協定に基づき、1学期間(約半年)または2学期間(約1年間)、協定校へ留学する制度です。留学期間は新潟大学の修業年限(在学年限)にカウントされ、「授業料不徴収協定」が結ばれている場合、新潟大学に授業料を納めていれば、留学先大学では授業料を支払う必要がありません。協定には、大学間交流協定(大学と大学との間で締結している協定)と部局間交流協定(学部や研究科単位で締結している協定)があり、それぞれの対象や問い合わせ先は以下のとおりです。

| 交換留学の種類        | 対 象         | 問い合わせ先      |
|----------------|-------------|-------------|
| 大学間交流協定校への交換留学 | 全学の学生       | 学務部国際交流推進課  |
| 部局間交流協定校への交換留学 | 当該学部・研究科の学生 | 所属学部・研究科学務係 |

以下、全学の学生が対象となる大学間交流協定校への交換留学について記載しています。部局間交流協定校への交換留学については、所属学部・研究科の学務係にお問い合わせください。

### 大学間交流協定校への交換留学 5つのポイント

ポイント1 全学部・研究科の学生が応募できる！

ポイント2 応募のチャンスは年に2回！

2～3月開始の交換留学 … 前年の6～7月頃に募集  
8～9月開始の交換留学 … 前年の10～11月頃に募集 ※応募スケジュールは変更になることがあります。

ポイント3 留年なしでの留学も可能！

留学期間中に取得した単位は、所属学部・研究科に認められれば単位互換が可能です。計画的に留学、授業を履修すれば、留学期間を含めて「4年間で卒業」することもできます。(※ただし、所属学部・研究科によって異なるので要確認。応募前に、卒業までのカリキュラムや単位について、所属学部・研究科の学務係や教員と十分相談してください。)

ポイント4 経済的負担が少ない！

新潟大学に授業料を納めることで、留学先大学では授業料を納める必要はないため、留学費用の負担が少なく済みます。また、所定の要件を満たしている場合は、返済不要の奨学金を受給しながら留学可能です。(奨学金については、詳しくはp.18-19へ！)

ポイント5 手続き面でのサポートあり！

大学間交流協定校への交換留学は、留学が正式に決定するまで学務部国際交流推進課が留学先大学と連絡を取りながら手続きを進めます。また、留学手続きオリエンテーションや渡航前オリエンテーションにて、手順等を確認することができます。

| 主な留学先 | 国・地域    | 大 学 名           | 国・地域     | 大 学 名                 | 国・地域  | 大 学 名        |
|-------|---------|-----------------|----------|-----------------------|-------|--------------|
|       | アメリカ    | ロードアイランド大学      | タイ       | チュラロンコン大学 他           | ドイツ   | ミュンスター大学 他   |
|       | アメリカ    | カリフォルニア州立大学ソノマ校 | アジア太平洋地域 | UMAP (アジア太平洋大学交流機構) ※ | フランス  | ナント大学 他      |
|       | オーストラリア | シドニー工科大学        | 中国       | 黒竜江大学、中央民族大学 他        | フィリピン | アテネオ・デ・マニラ大学 |
|       | 韓国      | 仁荷大学、漢陽大学       | 台湾       | 国立中央大学 他              |       |              |

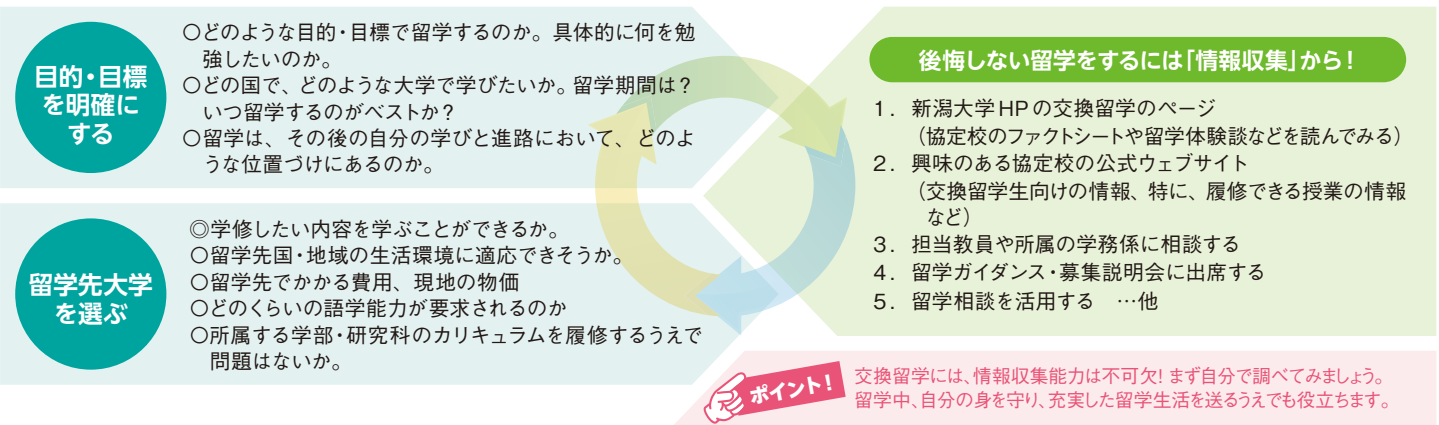
上記以外にも様々な協定校があります。協定校の一覧は、以下のホームページで確認してください。

▶ <https://www.niigata-u.ac.jp/international/internationaldata/partner/>



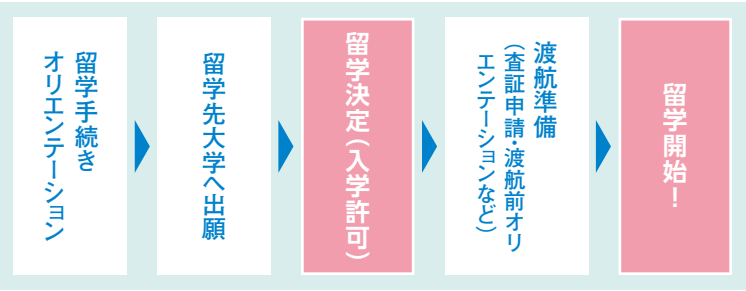
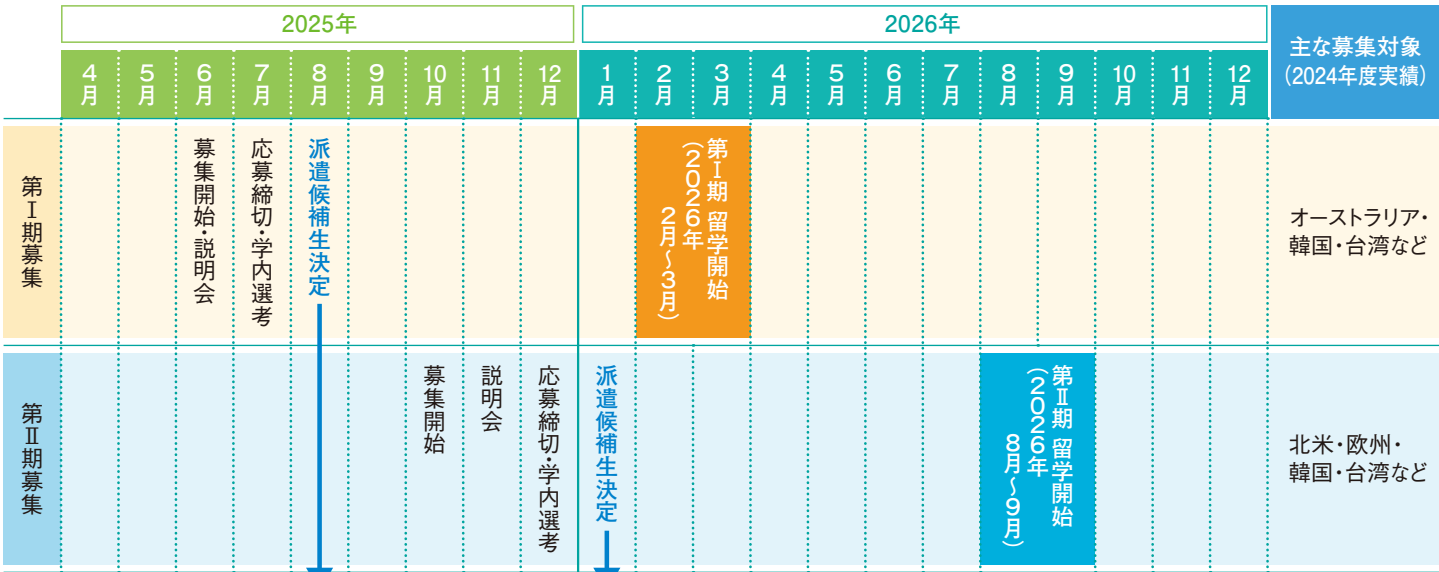
※新潟大学はUMAPと大学間交流協定を締結しているため、UMAP参加大学も交換留学対象となります。

### 応募前 ～交換留学したいと思ったら～





大学間交流協定校への交換留学 募集から留学開始までの流れ



※スケジュール、募集対象は  
変更となる可能性があります



交換留学の費用

留学に必要な費用は、留学する国や留学期間、滞在方法などにより大きく異なります。帰国学生の実際にかかった費用の概算は、国際交流推進課でお伝えすることが可能です。ご家族と事前によく相談し、十分な資金計画を行ったうえで応募してください。

留学にかかる費用の目安

- 1年間(2学期間)の場合、おおむね120万円から280万円程度。  
(内訳) 渡航費、住居費、現地での生活費、教科書代、学研災付帯海学留学保険料及び危機管理サービス料、ビザ取得費用など
- その他、現地保険料(現地の大学が定める保険に加入が必須となる場合)や授業料(任意で附属の語学学校に通う場合)がかかる場合がある。



大学間交流協定校への交換留学について詳しく知りたい方は、ホームページを確認してください。

▶ <https://www.niigata-u.ac.jp/international/study-abroad/exchange/>



その他セメスター留学

右の協定校については、新潟大学に授業料を納める交換留学ではなく、協定校に授業料を納めることにより1学期以上留学することが可能です。  
※協定校が語学要件・成績要件を定める場合、その要件を必ず満たさなければなりません。

|                 |                                                       |
|-----------------|-------------------------------------------------------|
| 大学間交流協定校        | (参考)左記協定校は、長期休業中の海外留学ショートプログラムの研修先でもあります。あわせてご参照ください。 |
| カナダ・アルバータ大学     | カナダ・サマーセミナー ➡ p.10                                    |
| ニュージーランド・オタゴ大学  | オタゴ大学英語研修 ➡ p.11                                      |
| オーストラリア・西シドニー大学 | 西シドニー大学国際交流プログラム ➡ p.11                               |

《HP》「新潟大学 国際交流・留学」⇒「海外への留学」⇒「交換留学・その他セメスター留学」⇒「その他(協定校への交換留学によらない留学)」

▶ <https://www.niigata-u.ac.jp/international/study-abroad/exchange/fee-paying/>



留学までのRoadmap

先輩の声 交換留学のための準備について

理学部 大谷内 颯斗 さん

2022年8月 西シドニー大学国際交流プログラム(オンライン) ※2022年度はコロナによりオンラインのみ開催  
2023年8月～2024年5月 カリフォルニア州立大学ソノマ校交換留学

大学入学時は、留学をして、国際的に活躍できるエンジニアになるという目標を掲げ、専門的なトピックについても英語で議論できる力を身につけたいと考えていました。  
そのため、副専攻(現・マイナープログラム)として「外国語(英語)」を選択し、IELTSやTOEFL対策を含む授業を履修しました。この副専攻は英語を活用するスキルを磨く良い機会となりました。また、半年間毎日オンライン英会話を続け、スピーキング力を強化しました。結果、1年次TOEIC 585点だった英語力を、3年次にはIELTS6.0まで伸ばし、希望する大学の英語要件を満たすことができました。  
また、大学3年夏に「西シドニー大学国際交流プログラム」に参加し、自分の英語力に課題を感じたことが交換留

学を志望する大きなきっかけとなりました。このプログラムでは、タイや中国の学生とも交流し、異文化コミュニケーション能力を高めることができました。  
カリフォルニア州立大学ソノマ校では、物理学の専門科目を履修し、英語での講義やディスカッションに挑戦しました。最初は言語の壁に直面しましたが、準備を重ねたおかげでスムーズに適応し、専門的な内容を英語で議論する力を向上させることができたと思います。  
留学を目指す皆さんには、目標を明確にし、その達成に向けた準備を早めに進めることをおすすめします。自分は準備のため重ねた努力が、留学先での成功につながる実感しました。



寮のルームメイトの実家で

語学要件について 早めの準備をオススメ!

協定校が語学要件を定めている場合は、出願時までに必ず語学要件を満たす必要があります。英語圏への交換留学に必要なTOEFL iBTやIELTSはSpeakingやWritingを含むため、早めの準備・受験をお勧めします。また、協定校が語学要件を定めていない場合でも、語学検定試験を計画的に受験し資格を取得することで、各種奨学金制度や学内選考の審査で有利になるほか、留学中の学習効果アップが期待されます。

英語圏への留学

英語圏への留学の場合、一般的にはTOEFL iBT、IELTS (Academic Module) のスコアが必要です。TOEICや英検は日本の就職活動等では広く用いられますが、海外の大学への留学の際には語学能力証明として認められないケースも多いため、注意してください。

|         | TOEFL iBT                                                                                                                           | IELTS (Academic Module)                                                                                                    |
|---------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 概要      | TOEFL iBTはアカデミック領域における「読む」「聞く」「話す」「書く」の4技能を総合的に測定する英語能力測定試験で、英語圏の全ての大学・大学院で、英語力の証明として利用されており、世界160か国、13,000以上の大学・大学院・その他機関で活用されている。 | イギリス、オーストラリア、カナダ、ニュージーランドのはほぼ全ての高等教育機関で認められており、米国でも広がっている。140か国、合計11,000以上の機関が認定しており、大学・大学院で学ぶ場合はAcademic Moduleの結果が必要となる。 |
| スコア     | 0～120 (各セクション0～30)                                                                                                                  | 1.0～9.0 (0.5ポイント刻み)                                                                                                        |
| 試験日     | ほぼ毎週末、年間50日程度(全国各地会場)                                                                                                               | ペーパー版: 東京会場は毎月4回程度                                                                                                         |
| 受験料     | US \$245                                                                                                                            | 27,500円                                                                                                                    |
| スコア有効期限 | 2年間                                                                                                                                 | 2年間                                                                                                                        |

英語圏外への留学

留学先の大学によって、必要な語学能力の基準が設定されている場合があります。下表に示す語学能力試験は一例ですが、一般的に日本人向けの検定(例: ドイツ語技能検定試験等)は海外の大学への留学の際に認められないケースも多いため、注意してください。

| 言語    | 語学能力試験                                           |
|-------|--------------------------------------------------|
| 韓国語   | TOPIK (韓国語能力試験)                                  |
| 中国語   | HSK (漢語水平考試)                                     |
| フランス語 | DELF・DALF/TCF/TEF                                |
| ドイツ語  | Goethe Zertifikat (ゲーテ・ドイツ語検定試験) / Telc/ TestDaF |



| 語学要件の例               | TOEFL iBT | IELTS (Academic Module) |
|----------------------|-----------|-------------------------|
| アメリカ・ロードアイランド大学      | 79以上      | 6.5以上                   |
| アメリカ・カリフォルニア州立大学ソノマ校 | 61以上      | 6.0以上                   |

※ロードアイランド大学は、「英検準1級」などの上記以外の試験の要件もあります。詳細はファクトシートで確認して下さい。  
※キャンパスや専攻によっても要件が異なります。  
※シドニー工科大学は、2025年度募集より英語要件が見直しとなる予定です。最新情報は交換留学のホームページや募集説明会でご確認ください。

Check!

新潟大学では長期留学を目指す学生向けに、TOEFL iBT Preparation I & II、IELTS Preparation I & II、iStep、iStep Extension、中級CALL(留学準備)、中級EAP、上級EAPの英語科目が開講されています。  
詳しくは、英語履修案内を確認してください。



# 留学 奨学金について

## 奨学金による支援が充実！

新潟大学には充実した奨学金制度があり、多くの学生が(独)日本学生支援機構(JASSO)の給付型奨学金(返還の必要のない奨学金)を受給し、海外へ留学しています。全学対象の夏季・春季ショートプログラムのほか、専門分野プログラムや交換留学等も奨学金の支給対象となっており、条件を満たす学生には、渡航先に応じた月額が支給されます。

奨学金には、返済不要の給付型奨学金と、返済が必要な貸与型奨学金がありますが、ここでは主に返済不要の海外留学奨学金について紹介します。



## 新大生にとって身近な給付型奨学金

| 奨学金の名称等                                                                                               | 対 象                        | 支 援 内 容                                                                                                                                                                                                                                    | 成績要件 | 応募方法                                               |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|----------------------------------------------------|
| 1.JASSO海外留学支援制度(協定派遣)                                                                                 | JASSOに採択された新潟大学のプログラム      | 月額8・9・11・12万円(国・地域による)別途、※ <b>渡航支援金制度</b> あり。<br>1.一定の家計基準を満たす者:16万円<br>2.一定の派遣期間156日以上(奨学金支給回数6回以上)を満たす者:1万円                                                                                                                              | あり   | 参加するプログラムの担当教職員または所属学部・研究科学務係に確認してください。            |
| 2.新潟大学派遣留学支援制度(セメスター留学奨学金)<br>※JASSO海外留学支援制度(協定派遣)及び新潟大学基金を財源として学内で公募する奨学金。                           | 1学期間または2学期間の交換留学等が決定している学生 | ※ <b>新潟大学派遣留学支援制度(セメスター留学奨学金)</b> で新潟大学基金を財源とする場合は、 <b>渡航支援金の対象とならない。</b>                                                                                                                                                                  |      | 学内募集時に、所属学部・研究科学務係を通じて学生が応募                        |
| 3.新潟大学派遣留学支援制度(海外研修プログラム奨学金)<br>※新潟大学基金を財源として支給する奨学金。                                                 | 概ね3か月以内の新潟大学の留学プログラム       | ・月額6万円(成績評価係数・家計基準等一定の要件を満たす学生)<br>・一時金4万円(成績評価係数2.00以上2.30未満に該当し、家計基準等一定の要件を満たす学生)                                                                                                                                                        | あり   | 参加するプログラムの担当教職員または所属学部・研究科学務係に確認してください。            |
| 4.官民協働海外留学支援制度 ～トビタテ!留学JAPAN新・日本代表プログラム～<br>公式HP:<br>https://tobitate-mext.jasso.go.jp/newprogram/uv/ | 28日以上1年以内の留学(3か月以上推奨)      | 月額奨学金<br>月額12万円 または 16万円(家計基準を超える場合) 月額一律6万円<br>留学準備金(定額) ※<br>15万円(アジア地域)・25万円(その他の地域)<br>授業料(定額) ※※<br>30万円<br><br>※円安や物価高騰を鑑み、上記に加えてアジア地域60,000円、その他地域100,000円を増額して支給。(2024年度実績)<br>※※大学または大学院を留学先機関とし、留学計画に沿った専門分野を学ぶことを目的とした授業の授業料のみ。 | なし   | 学生自身が立案・作成した留学計画について、大学を通して申請。学内募集時に学生が学務部国際交流推進課へ |

## 1 JASSO海外留学支援制度(協定派遣)

■ 支給にあたっての主な要件 以下①及び②の他にも支給対象者の資格及び要件あり。詳しくは下記ホームページにて確認してください。

①**成績要件**:成績評価係数※ 2.30以上 ※JASSOが定める計算式(3.00満点)による。GPAとは異なるので注意。  
前年度の成績により算出します。ただし、前年度の成績がない1年生は前学期分の成績を使用します。ご自身の成績評価係数について確認したい方は、ホームページに計算用のエクセルシートを掲載していますので、ダウンロードして活用してください。  
《HP》「新潟大学 国際交流・留学」⇒「海外への留学」⇒「海外留学の奨学金」  
▶ <https://www.niigata-u.ac.jp/international/study-abroad/scholarship/jasso/>

②**家計基準**:JASSO第二種奨学金(国内貸与型奨学金)在学採用の家計基準  
【家計基準確認にかかる提出書類】  
〈学部生の場合〉 生計維持者(原則父母)の各市町村で発行される所得・課税証明書(所得がない場合は非課税証明書)  
〈大学院生の場合〉 本人の収入(定職、アルバイト、父母等からの給付、奨学金等)を証明する書類

⚠ 第二種奨学金在学採用の家計基準を上回る場合でも、追加資料の提出等により「自費のみでの派遣プログラムへの参加が困難な者」と判断される場合がありますので、所属学部・研究科学務係(または学務部国際交流推進課)へご相談ください。



## 2 新潟大学派遣留学支援制度(セメスター留学奨学金)

■ 交換留学など、1学期以上の留学をすることが決まったら…

交換留学等による1学期間または2学期間の留学をする学生が対象です。募集要項で申請要件に合致するかを確認の上、受給を希望する学生は申請期限までに所属学部・研究科学務係宛てに申し込んでください。

学内選考等を経て  
交換留学等の派遣候補生に決定

申請

学内選考  
(原則として書面審査)

合格

奨学金支給対象者に決定

- 交換留学への応募とは別に、奨学金への申請が必要です。
- 支給にあたっての要件は、「1.JASSO海外留学支援制度(協定派遣)」と同様です。
- 語学要件もありますので、募集要項にて確認してください。
- 交換留学以外の協定校へのセメスター留学も、その他の要件を満たしている場合は対象となる可能性があります。

《HP》「新潟大学 国際交流・留学」⇒「海外への留学」⇒「海外留学の奨学金」  
▶ <https://www.niigata-u.ac.jp/international/study-abroad/scholarship/semester/>



## 3 新潟大学派遣留学支援制度(海外研修プログラム奨学金)

■ 新潟大学が実施する短期留学プログラム参加を支援

新潟大学基金を財源とする給付型奨学金「海外研修プログラム奨学金」は、概ね3か月以内の新潟大学の留学プログラム等を支援対象としています。

支給対象となるためには、一定の要件(日本学生支援機構(JASSO)奨学金に準じる)を満たす必要があります。

参加する留学プログラムがどの奨学金制度の対象となっているかは、プログラム担当教員や、プログラム実施担当学部・研究科の学務係にお問い合わせください。

《HP》「新潟大学 国際交流・留学」⇒「海外への留学」⇒「海外留学の奨学金」  
⇒「新潟大学派遣留学支援制度(海外研修プログラム奨学金)」  
▶ <https://www.niigata-u.ac.jp/international/study-abroad/scholarship/kaigaikensyu/>



## 4 官民協働海外留学支援制度 ～トビタテ!留学JAPAN新・日本代表プログラム～

■ “幅広い留学”を支援(実践活動のみもOK)!学生が自ら留学計画を作成

文部科学省が民間企業と官民協働で取り組む海外留学促進プログラム(奨学金)です。

大学での学びだけでなく、インターンシップ・ボランティアなど、学生の多様な興味・関心に基づいた実践的な留学を幅広く支援します。「自ら社会に変革を起こしていくグローバルリーダー」として日本の未来を創る人材の育成を目指します。



● 新潟大学では、第1期～第16期までに計45名の採用実績があります。

● 交換留学をベースにボランティア活動を組み合わせた計画、インターンシップのみの計画など、幅広い留学を支援。

● 申請についての質問・相談は、学務部国際交流推進課まで。過去の採用学生の申請書類も閲覧可能です。

● トビタテに申請し、採用に至らなかった方を対象とした学内支援もあります。

**新潟大学派遣留学支援制度(トビタテ!申請奨励金)**  
面接審査まで進んだが採用に至らなかった方に対し、東京までの交通費相当額2万円を支給するもの。  
《HP》「新潟大学 国際交流・留学情報」>「海外への留学」>「海外留学の奨学金」  
⇒「官民協働海外留学支援制度～トビタテ!留学JAPAN新・日本代表プログラム～」  
▶ <https://www.niigata-u.ac.jp/international/study-abroad/scholarship/tobitate/>



## その他の奨学金

海外留学の奨学金には、上記以外にも、外国政府等奨学金(中国政府奨学金など)、地方自治体奨学金、民間団体奨学金など、様々な奨学金があります。積極的に情報収集し、ぜひ自分に合った奨学金を見つけて応募してみてください。大学を通して申請する海外留学奨学金については、上記「新潟大学 国際交流・留学情報」HPに情報掲載しています。

## オススメ!

JASSOの「海外留学支援サイト」では、留学先国・地域についてだけでなく、海外留学奨学金について情報収集・検索することができます。  
▶ <https://ryugaku.jasso.go.jp/>





# 留学の安全・危機管理について ～自分の身は自分で守る～

渡航前の注意  
(心構えと情報収集)

海外では、日本とは異なる危険や病気、事件・事故等、予期しない事態に遭遇する可能性があります。留学中は、自分の安全管理は、自分自身で行うことが必要です。  
留学先を決定する際は、必ずその国・地域の様々な情報を調査し、留学期間中を通じ、常にその国・地域の最新情報の入手に努めるとともに、危険と思われるところへは近づかないよう注意してください。

## 1 「外務省海外安全ホームページ」からの情報収集

外務省では「[海外安全ホームページ](https://www.anzen.mofa.go.jp/)」<https://www.anzen.mofa.go.jp/>に、海外の犯罪、事件、テロなどの危険情報や、新型コロナウイルス感染症などの感染症流行状況、予防接種の要否、安全の手引きなど、有益な情報を掲載しています。渡航前には、必ず「海外安全ホームページ」を確認し、渡航の準備をしてください。





「海外安全ホームページ」  
<https://www.anzen.mofa.go.jp/>

トップページにある「**国・地域名からの検索**」または「**世界地図からの検索**」から情報を得たい国・地域の名称を選択すると、その国・地域の情報を確認できます。

新潟大学では、危険情報(感染症危険情報を含む)レベル2「不要不急の渡航は止めてください。」以上の国・地域や、スポット情報で渡航自粛が呼びかけられている国・地域への渡航は禁止しています。派遣先の危険情報及び感染症危険情報レベルや現地治安状況に大きな変化が起きた場合は、大学の判断で研修の中止・途中帰国を判断することがあります。

## 2 「たびレジ」登録

渡航予定が決まったら、外務省海外旅行登録「たびレジ」に登録してください。  
▶ <https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/index.html>  
登録すると、渡航先の最新防犯情報や注意事項が電子メールで提供されます。  
また、渡航先国・地域に所在する日本国大使館などが在留邦人に出す緊急一斉通報や、最新の渡航情報もリアルタイムで受け取ることができます。さらに、現地で大きな事件や事故、災害が起こった場合には、登録された連絡先を基に日本国大使館などから安否確認の緊急連絡を行いますので、支援がスムーズに受けられます。  
なお、「たびレジ」簡易登録を活用すると、具体的な渡航予定はないが海外の安全情報は入手したいという場合も、メールアドレス(複数アドレス登録可能)と国・地域(複数指定可能)を登録するだけで、最新の安全情報等をメールで受け取ることができます。留学に際してご家族のメールアドレスを簡易登録すると、皆さんの留学先国・地域について、ご家族も最新情報を得ることが可能です。  
また、渡航期間中に小旅行等で別の国・地域に移動する場合にも、行き先の国・地域について「たびレジ」へ登録しておきましょう。  
※外国に住所または居所を定めて3か月以上滞在する場合は、「在留届」を提出してください。



## 3 在外公館連絡先確認

渡航先の最寄りの日本大使館・領事館の所在地・連絡先を調べておきましょう。  
▶ <https://www.mofa.go.jp/mofaj/annai/zaigai/list/index.html>  
在外の日本大使館・領事館は、海外における日本人の保護や援助を任務の一つとしています。渡航先で、事件・事故に遭うなどして支援が必要となった時には、迷わず滞在地最寄りの日本大使館・領事館へ連絡してください。



## 4 海外渡航前安全管理オリエンテーション出席

新潟大学では、海外渡航する学生の皆さんの安全管理教育のために、長期休暇前の6-7月及び12月に五十嵐キャンパス及びオンラインで、渡航前安全管理オリエンテーションを開催しています。海外に渡航予定の人は、必ず出席するようにしてください。

関係資料や様式等について、ホームページで確認・ダウンロード可能です。  
〈HP〉「[新潟大学 国際交流・留学](#)」⇒「[海外への留学](#)」⇒「[留学の安全・危機管理](#)」  
▶ <https://www.niigata-u.ac.jp/international/study-abroad/safety/>



## 5 各種情報収集 参考URL

海外安全情報

- ・外務省 海外安全ホームページ……………▶ <https://www.anzen.mofa.go.jp/>
- ・外務省 海外旅行登録「たびレジ」……………▶ <https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/>
- ・外務省 海外安全虎の巻……………▶ <https://www.anzen.mofa.go.jp/pamph/pdf/toranomaki.pdf>  
※各学部・研究科学務係及び学務部留学交流推進課で紙媒体の冊子を入手することができます。
- ・外務省 在外公館リスト……………▶ <https://www.mofa.go.jp/mofaj/annai/zaigai/list/index.html>

感染症・医療情報

- ・外務省 世界の医療事情……………▶ <https://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/medi/>
- ・厚生労働省検疫所 海外旅行者のための海外感染症情報……………▶ <https://www.forth.go.jp/index.html>
- ・国立感染症研究所感染症疫学センター……………▶ <https://www.niid.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>
- ・世界保健機関(WHO)……………▶ <https://www.who.int/en/>
- ・米国 疾病対策センター(CDC)……………▶ <https://www.cdc.gov/>

危機管理情報

- ・米国 連邦危機管理庁(FEMA)……………▶ <https://www.fema.gov/>
- ・英国 情報局保安部……………▶ <https://www.mi5.gov.uk/>
- ・英国 外務英連邦開発省(FCDO)……………▶ <https://www.gov.uk/government/organisations/foreign-commonwealth-development-office>

## 渡航前の諸手続き 海外へ渡航する場合は、必ず事前に次の手続きを行ってください。

## 1 海外旅行保険・危機管理サービス加入

海外の病院での医療行為は日本とは医療事情が異なり、一般的に日本での治療費用より高額な場合が多く、海外旅行保険による支払保証を行わないと治療を受けられないこともあります。渡航中の不慮の事故や疾病に備えて、海外旅行(留学)保険に必ず加入してください。

(1) 大学主催の海外派遣プログラムに参加するなど、  
教育・研究活動のため渡航する学生の皆さん

新潟大学では、教育・研究活動のため海外渡航する学生の皆さんについては、原則、大学が指定する学生教育研究災害傷害保険(学研災)付帯の海外留学保険「付帯海学」に加入することとしています。  
あわせて、緊急時の対応を強化するため、危機管理サービスにも加入していただきます。この危機管理サービスにより、渡航中、24時間365日「国際ホットライン」による相談サポートを受けることができます。  
「付帯海学」及び危機管理サービスの詳細(費用・申し込み方法等)については、学務情報システムから資料をダウンロードするか(フォルダ名:学生向け海外渡航手続き(保険・危機管理サービス)関係資料)、所属学部・研究科の学務係または学務部国際交流推進課で資料をもらい、確認してください。

(2) 左記(1)以外の目的(観光旅行等)で渡航する学生の皆さん

少なくとも「治療・救援費用」、「賠償責任費用」については、必ず十分な補償内容の海外旅行保険に加入してください(クレジットカード付帯の保険は原則不可)。最低でも、「治療・救援費用」の補償額が3,000万円以上、「賠償責任費用」については補償額が保険会社の上限補償金額の保険に加入することを推奨します。(ただし、3,000万円以上の海外旅行保険加入が、事故にかかる費用を確実に補償するものではありません。)  
あわせて、緊急時の対応を強化するため、危機管理サービスに加入していただくことができます(推奨)(ただし、私事旅行のうち、親族が同行するもの及び留学生の一時帰国については対象外)。この危機管理サービスにより、渡航中、24時間365日「国際ホットライン」による相談サポートを受けることができます。危機管理サービスの詳細(費用・申し込み方法等)については、学務情報システムから資料をダウンロードしてください。

## 2 「海外渡航計画書」の提出

目的・理由にかかわらず、海外へ渡航する場合は、必ず事前に所属学部・研究科の学務係に「海外渡航計画書」を提出してください。  
「海外渡航計画書」は学務情報システムの【海外渡航登録】から、渡航先や渡航目的、緊急連絡先などを入力して作成してください。作成後は、忘れずに「海外渡航計画書」をPDF出力して印刷し、所属学部・研究科の学務係に提出してください。

## 留学中に気を付けること 「安全のための行動三原則」をしっかり守ろう！

1) 目立たない

目立たない服装や、慎んだ行動をとることが危険を回避することにつながります。

2) 行動をパターン化せず、察知されない

外出時間やルートの固定化、長期の不在等には十分な注意を。

3) 常に用心を怠らない

慣れは禁物。自分ではどんなに現地に慣れてきたと思っても、周囲からは日本人として見られているものです。日頃から携行品に細心の注意を払い、後ろを振り向く習慣を身につけるようにしましょう。



# 留学体験談

## ショートプログラム（カナダ・サマーセミナー）

農学部 楠生 大樹 さん

私は2024年の夏季休業でアルバータ大学にて、4週間のカナダ・サマーセミナーに参加しました。アルバータ大学はカナダのエドモントンに位置し、非常に広大なキャンパスで学習に励むことができました。私が留学に行った最大の理由は、実践的に英語を使うことができる環境に身を置くためです。普段の生活とは異なり英語を話さざるを得ない環境にすることで、ネイティブの方々の話し方を学び、新たな語学力の問題点を発見できる良い機会となりました。

平日は午前中が授業、午後は街の散策や現地大学生との交流などのアクティビティという流れで過ごしていました。授業は他大学の日本人学生が多く落ち着いて英語を学ぶことができました。主な授業内容はリスニング、スピーキングに重きを置いたものが多く、特に印象に残っているものはグ

ループワークで行うプレゼンテーションです。あるお題について相手に対して何を伝えるべきか、どのような表現をすればよいかなどをグループ内で共に考えることで、実践的な英語力を伸ばすことができました。また毎日課題が課されたのですが、なかでもインタビューの課題が印象に残っており、町中の見知らぬ人に話しかけるのは少し勇気が必要でしたが、現地の方々には皆とても優しく、インタビューに積極的に応じていただきました。この課題を通じて英語力に自信を持つことができただけでなく、積極性も身につけることができたと感じています。更に放課後の現地大学生との交流では、日本以外の様々な地域からの留学生ともお話しすることができました。英語を話す経験を積むと同時にそれぞれの地域の文化について知ることができ、とても貴重な時間を過ごすことができました。

今回の留学では想像していた以上に良い

経験となりました。英語力の伸長だけでなくカナダに混在する多くの文化に触れ、刺激を受けることができました。この体験談が留学を考えている皆さんを後押しする一助になれば幸いです。



## ショートプログラム（フィリピンALLC英語研修）

工学部 武藤 燎平 さん

この留学体験記を読んでいる方の中には、留学に絶対行くと強く決めている方もいれば、語学能力に自信がなく、留学に参加するか迷っている方もいると思います。これを書いている私も実は後者の人間で、英語を得意としている訳でも、コミュニケーション能力が長けている訳でもありませんでした。そんな自信のない私でしたが、帰国した頃には、積極性・価値観など、英語の技能に加えて、人として大きく成長できたと実感できました。

成長できた理由として、第一に本留学の内容が充実していることが挙げられます。本留学ではALLCで英語の四技能スキルを学ぶのですが、インタビュー・プレゼンテーションなど、英語を使うことに焦点を当てた授業を体験することができました。初めは英語以前に、人前で自分を表現することをためらっていました。しかし、間違っても適切

にアドバイスをしてくださる先生・クラスメートがいるため、発表することが楽しく感じ、次第に積極性が身につきました。授業外でも、私が滞在していた学生寮（大学近接の民間宿泊施設）では、現地の高校生、同プログラム生、私の三人で暮らしていたため、日常で英語を使うことが当たり前前の環境で過ごすことができました。

また、現地の方がフランクに接してくれたおかげで、自分も遠慮することなく、気楽にコミュニケーションを取れたことも貴重な経験でした。寮の管理人の方からコーヒーをいただいたり、寮のジムで出会った人と一緒にトレーニングする仲になったりなど、現地の方との何気ない触れ合いが留学の大切な思い出となりました。

不安を抱いて参加した留学だったのですが、充実した留学内容と、留学時にできた大切な友人のおかげで、自分を大きく変える経験が得られました。留学をするか迷っている方も、一歩踏み出して参加されることをオススメします！



## ショートプログラム（韓国サマーセミナー）

人文学部 小泉 結楓 さん

私は韓国の漢陽大学で約3週間のサマーセミナーに参加しました。私は中学1年生の頃から韓国語を勉強しており、長年、韓国に留学に行くことを目標にしてきました。長期の交換留学も考えていましたが、その前に韓国という国がどんな国なのかを実際に体験したいと思い、サマーセミナーに参加することを決めました。

授業はすべて韓国語で、9時から13時まで計4コマ行われます。すべて韓国語と聞くと、授業についていけないか不安に思うかもしれませんが、先生が私たちの理解度に合わせて授業を進めてくださるため、どのレベルの方でも楽しく授業を受けることができます。また、授業後には文化体験やK-POPの特別授業があり、先生やチューターと一緒に、韓国の文化を実際に体験することができず。毎日韓国語に触れながら生活するので、語学力が向上するのはもちろん、日

本にいただけでは分からない文化面についても深く理解することができるのが留学の醍醐味であると感じました。

留学で最も印象に残っているのは、韓国の方々の温かい人柄です。私は初めての海外だったのですが、優しく道を教えてくださったり、お店でサービスしてくださったりと、心温まる経験を多くすることができました。また、私が日本人と分かると「日本が大好きです」と声をかけてくださる方もいて、とても嬉しくなりました。日本に住んでいると、自分が外国人となる経験をすることはあまりありませんが、実際に留学して、外国人としての立場を経験したことで、日本にいる外国人への接し方をより意識するようになりました。

最後に、漢陽大学で過ごした3週間は本当にあっという間でした。最初は不安もありましたが、一緒に行った仲間と支え合いながら、大好きな韓国語に囲まれて、非常に充実した時間を過ごすことができました。また、留学前と後では物事に対する考え方も大きく変わり、この経験は私の人生にとって貴重な財産

となりました。皆さんも、ほんの少し勇気を出して、留学に挑戦してみてください！



これ以外の留学体験談は、ホームページで Check！

〈HP〉「新潟大学 国際交流・留学」⇒「海外への留学」⇒「留学体験談」

▶ <https://www.niigata-u.ac.jp/international/study-abroad/student/>



## 交換留学（フランス・ナント大学）

人文学部 池田 ゆりこ さん

私は、ナント大学付属の語学学校であるi-FLEに2学期間、交換留学をしました。留学を決めた理由は、初修外国語で選択したフランス語をより上達させたいと思ったから、フランス哲学に関心があり、現地の雰囲気を感じてみたいと思ったからなど、複数あります。

フランスに到着したはじめの頃は、授業の内容を半分も理解できなかったり、友人との会話についていけなかったりなど、苦しみました。しかし、毎日の学習や友人との会話などを通じて、日常会話には困らないくらい話せるようになりました。

授業は全てフランス語で行われ、文法だけでなく、文学や料理についてなど、多岐にわたる内容を学びました。特に印象に残っているのは、プレゼンテーションやディスカッションが頻繁に行われたことです。受け身ではなく、積極的な姿勢が求

められ、発言する機会が多くありました。その中でも、フランスと自国の文化を比較し発表する授業が特に記憶に残っています。クラスメイトの発表を通じて様々な国の文化に触れ、新たな価値観を得られただけでなく、自分自身が日本とフランスの比較を行うことで、日本の良さを改めて実感する機会にもなりました。

ナント大学の魅力は、様々な国の方と交流でき、異文化を学ぶことができる点だと思います。異なる背景を持つ友人との会話は刺激的で、毎日が発見の連続でした。

長期休暇中には、ヨーロッパ各地を巡る旅をしました。旅先での人々との交流を通じて、各地の文化に触れることができたのは、とても良い思い出です。フランスだけでなく、色々な国を訪れることができるのは、ヨーロッパ留学の魅力だと感じます。

フランスでの生活は、私にとってかけがえのない貴重な経験となり、今後の人生の糧になると思

います。留学を考えている方はぜひ挑戦してみてください。応援しています。



## 交換留学（アメリカ・ロードアイランド大学）

医学部保健学科 田中 結 さん

私は大学2年の9月から翌年5月下旬まで、アメリカのロードアイランド大学に交換留学生として在籍していました。将来海外で助産師としてお産に携わりたいという思いがあり、そのためには英語力の向上が必須と考えたからです。

留学中の2学期間に8つの講義を履修しました。そのうち6つが女性学関連で、学期を通じて様々なトピックを女性学から捉えることができました。例えばラテンアメリカの伝統的な女性の価値観やLGBTQ+への偏見を批判的に検討する授業では、ヒスパニック女性が登場する人気ドラマや映画を題材として、彼女たちに貼られるレッテルを分析しました。また、アフロ・アメリカンを扱った授業ではブルトリコ出身の先生が南北アメリカでの彼らへの偏見・差別を、様々な文献やビデオを用いて説明してくれました。

留学中ではどの授業も初めて学ぶトピックばかりで、しかも英語なので、授業についていけないことやディスカッションに加われないなど悔しい思いをすることもたくさんありました。そんな中でも少しずつ講義に慣れていき、2学期目は授業内で自分の意見を述べ、先生に積極的に質問ができるようになりました。

帰国前には大学近くの病院でボランティアを体験することもできました。アメリカの病院の雰囲気を知ることができ、医療従事者の皆さんや患者さんと触れ合えたのは大きな収穫でした。

二学期にわたる留学は費用も高くなり、新潟大学の卒業も一年遅れるためたまたまう気持ちはありました。しかし八ヶ月間海外に滞在して、自身の視野が留学前に比べて大きく広がり、いろいろな国の友人を得られたことは、自分にとってかけがえの

ない財産となりました。一人でも多くの新潟大生が海外で貴重な経験を積まれることを願っています。



## トビタテ！留学 JAPAN 新・日本代表プログラム（ドイツ・オーストリアの農場でインターンシップ）

農学部 田辺 大貴 さん

僕は、普段は農業をしていない人でも自然や命を感じ、「生きる」ということについて改めて考える体験ができるような農業をしたいと考えています。そこで、家畜の糞を肥料として利用し作物を育てるという、自然の循環を利用して農業を行う「循環型農業」と、普段は都市部に暮らす人が休みの日に農村に滞在し農作業を体験する、観光と農業を組み合わせた「アグリツーリズム」について学ぶため、ヨーロッパ（ドイツ・オーストリア）へ留学しました。

現地の大学へ行って授業を受けるような一般的な「留学」ではない留学でも支援を受けられるのがトビタテの特徴の1つで、実際僕も大学へは行かず、3か所の現地の農場で農家さんのもとで研修を行い、餌やりや家畜小屋の掃除をはじめとする様々な作業をし、家畜の飼育に関しては物事に対する考え方も大

現地へ足を運び、実際に自分の目で見て、五感

で感じることで「リアル」を知ることができました。「どのようにしてそれらの農業が成り立っているのか」「なぜそれらの農業が普及しているのか」といった要因や背景というのはインターネットなどには載っておらず、現地に行ってみなければわからないことを知れたのは、自分の人生において大きな経験になったように思います。また、留学を経て「これから何を学びたいのか・学ばなければならないのか」「将来何をしたいのか」ということがよりはっきりとしたものもかったと思います。

異国の地で生きるということは、想像したようにいかないことも当たり前にあります。でも僕は、うまくいかなかったっていい、きれいになんてやろうとしなくていいと思います。むしろ、うまくいかない経験だったりそのときの感情こそが、その後のきっかけとなり、自分という人間がつくられていくのだと思います。人生は一度きりで、時間には限りがあります。4年という長くて短いモトリウム期間にいる今、少しだけ大きな一歩を踏み出してみたいはどうでしょうか。

